

令和6年度朝倉市 まちづくり報告書 (令和5年度実績)



令和7年2月
朝 倉 市

— 目 次 —

1	まちづくり報告書の基本的考え方	1
	(1) まちづくり報告書とは.....	1
	(2) 総合計画体系	1
	(3) 総合計画の進行管理.....	2
2	施策・基本事業評価の概要（令和5年度）	3
	(1) 施策の成果指標動向（23 施策 31 指標）	3
	(2) 基本事業の成果指標動向（112 基本事業 188 指標）	4
	(3) 各基本目標の成果指標.....	5
	①基本目標1「災害に強く、快適に暮らせる安全・安心なまちづくり」	5
	②基本目標2「子どもから高齢者 まで、健やかに笑顔があふれるまちづくり」	27
	③基本目標3「次世代につなぐ環境にやさしいまちづくり」	47
	④基本目標4「活力ある産業と魅力的な観光資源があるまちづくり」	55
	⑤基本目標5「生きる力を育み、生涯成長できるまちづくり」	67
	⑥基本目標6「誰もが尊重され支えあい、市民とともに創る持続可能なまちづくり」	77
3	総合計画体系表	95

1 まちづくり報告書の基本的考え方

(1) まちづくり報告書とは

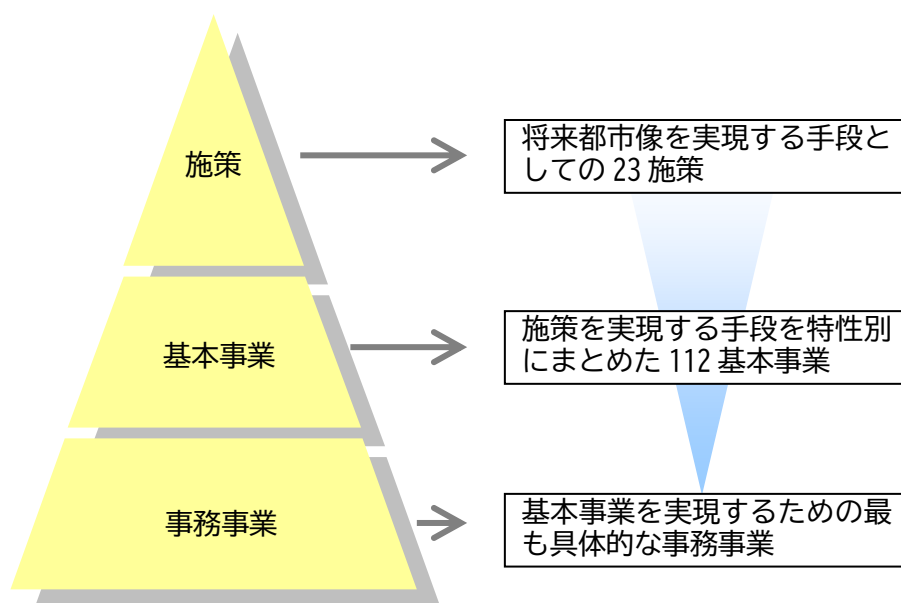
第3次朝倉市総合計画（2023～2026年度）は、令和5（2023）年3月に策定した朝倉市の進むべき方向と将来像を明確にしたまちづくりの指針となるものです。

本市では、第3次朝倉市総合計画で示す全ての施策・基本事業に成果指標（数値目標）を設定し、定期的にその成果動向を把握・分析することで、まちづくりの進捗状況を確認しながら事業に取り組んでいます。

このまちづくり報告書は、第3次朝倉市総合計画でめざすまちづくりがどのように進捗しているか、市民の皆さんにお知らせするものです。

(2) 総合計画体系

本市の普遍的な業務を、1 防災、減災、防犯、都市基盤 2 子育て、保健、福祉、医療 3 環境 4 農林業、商工業、観光 5 学校教育、生涯学習、スポーツ、文化、歴史 6 人権、男女共同参画、協働、コミュニティ、行財政運営 の6つの分野に分け、分野の下に23の施策、112の基本事業を掲げています。さらに基本事業を実現するための具体的手段として事務事業が位置づけられ、総合計画体系を構成します。



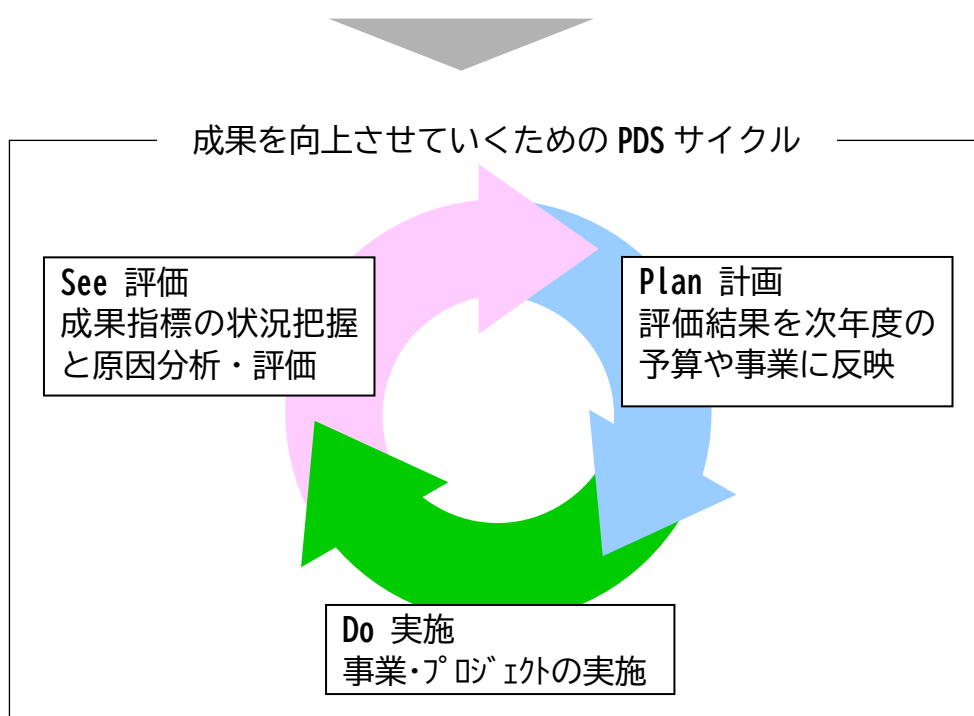
(3) 総合計画の進行管理

本市では、施策・基本事業に各分野のまちづくりのめざす姿の達成状況をあらわすモノサシとして成果指標を設定し、その数値の推移により評価を行っています。成果指標を設定し、まちづくりの成果が数値化されることによって、指標の動向や変動要因の分析などを行うことができます。

評価の結果は、市の意思決定の判断材料として活用し、計画の策定（Plan）、計画の実施（Do）、計画の評価（See）という PDS のマネジメントサイクルを構築するものです。

施策 結婚・出産・子育て支援の充実		
目指すこと		
適切な健康管理をおこない、子どもが健やかに成長しています。		
成果指標		
	基準値	令和5年度
乳幼児健診平均受診率	96.8%	98.2%

何をめざすかを分かりやすい指標（モノサシ）で設定し、ねらいの明確化と進捗状況の評価を行い、まちづくりの達成状況を市民・職員で共有する。



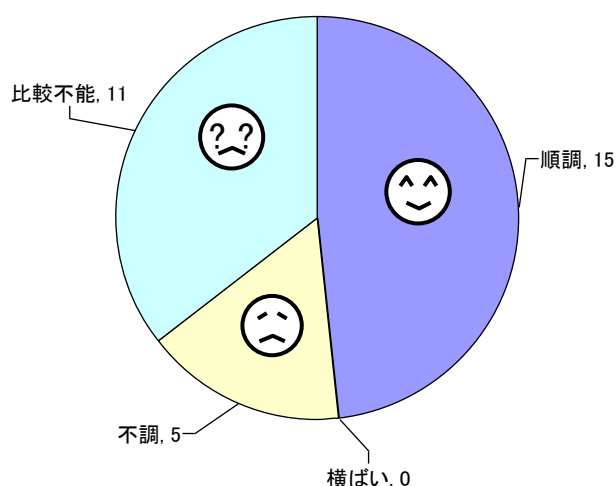
2 施策・基本事業評価の概要（令和5年度）

朝倉市総合計画体系にあわせ、施策に設定した 31 の成果指標、基本事業に設定した 188 の成果指標を基準値と比較した令和5年度のまちづくり達成度は、以下のとおりとなっています。

（1）施策の成果指標動向（23 施策 31 指標）

23 施策の成果として設定されている 31 の成果指標について、順調な成果をあげていると評価したもの（評価区分が◎もしくは○）が 15 指標（48.4%）、進展がなく、横ばいであったもの（評価区分が△）が 0 指標（0%）、順調に進んでいないもの（評価区分が×）が 5 指標（16.1%）、データが不足していて比較ができないもの（評価区分がー）が 11 指標（35.5%）となっています。

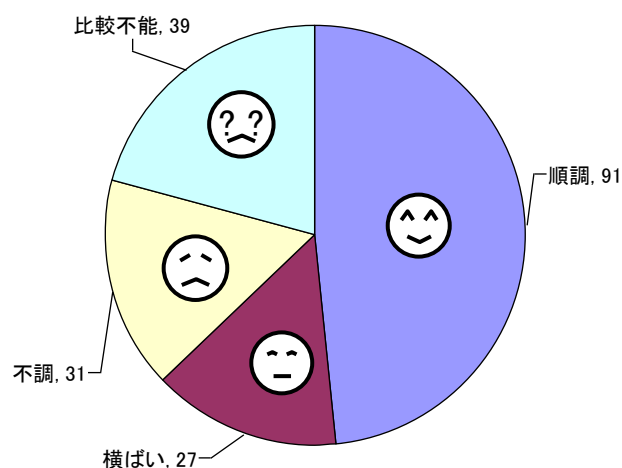
分 野		成 果 指 標 動 向			
		◎	○	△	×
1	防災、減災、防犯、都市基盤	3	0	3	3
2	子育て、保健、福祉、医療	1	0	1	3
3	環境	2	0	0	0
4	農林業、商工業、観光	3	0	0	0
5	学校教育、生涯学習、スポーツ、文化、歴史	3	0	1	3
6	人権、男女共同参画、協働、コミュニティ、行財政運営	3	0	0	2
合 計		15	0	5	11



(2) 基本事業の成果指標動向 (112 基本事業 188 指標)

112 基本事業の成果として設定されている 188 の成果指標について、順調な成果をあげていると評価したものが 91 指標 (48.4%)、進展がなく、横ばいであったものが 27 指標 (14.4%)、順調に進んでいないものが 31 指標 (16.5%)、データが不足して比較ができないものが 39 指標 (20.7%) となっています。

分 野		成 果 指 標 動 向			
		😊	😐	😞	比較不能
1	防災、減災、防犯、都市基盤	18	6	8	10
2	子育て、保健、福祉、医療	16	6	6	16
3	環境	12	3	1	0
4	農林業、商工業、観光	14	8	3	0
5	学校教育、生涯学習、スポーツ、文化、歴史	15	2	7	5
6	人権、男女共同参画、協働、コミュニティ、行財政運営	16	2	6	8
合 計		91	27	31	39



(3) 各基本目標の成果指標

基本目標 01 災害に強く、快適に暮らせる安全・安心なまちづくり

施策 01 防災・減災対策の推進

あるべき姿

市民と市が、防災、減災対策を推進し、被害が最小限に抑えられています。

■施策の成果状況と評価

指標①	自然災害、火災による死亡者数（人） 【防災交通課】	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
		0	-	1	0	☔ (低下)
評価	(状況) 基準値と比較して1人増加しました。 (原因) 令和5年11月に発生した火災で死亡者が出たためです。					対 前年度 (比較不可) 目 標 達 成 度 ■ ■ ■ (低)

※グラフの赤点線（■-----■）は、基準値から目標値。

黒実線（◆——◆）は、実績値。

■基本事業の成果状況と評価

基本事業01 消防体制の充実

指標	火災の発生件数（件） 【防災交通課】	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
		16	-	21	15	☔ (低下)
評価	(状況) 基準値と比較して5件増加しました。 (原因) 建物火災が6件増加し、車両火災が1件減少したためです。	(件) 				対 前年度 (比較不可)
						目 標 達成度 (低)

基本事業01 消防体制の充実

指標	火災による死亡者数（人） 【防災交通課】	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
		0	-	1	0	☔ (低下)
評価	(状況) 基準値と比較して1人増加しました。 (原因) 令和5年11月に発生した火災で死亡者が出たためです。	(人) 				対 前年度 (比較不可)
						目 標 達成度 (低)

基本事業02 地域防災力の強化【重点・創生】

指標	自主防災組織の活動実施割合 (%) 【防災交通課】	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
		36.1	-	60.6	70	☀ (向上)
評価	(状況) 実績活動割合は、基準値と比較して24.5ポイント増加しました。 (原因) 基準値と比較して、三奈木、高木、朝倉地区が新たに活動したためです。	(%) 				対 前年度 (比較不可)
						目 標 達成度 (中)

基本事業02 地域防災力の強化【重点・創生】

指標	災害情報入手方法の平均認知数（項目） 【防災交通課】	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
		2.95	-	-	4	(比較不可)
評価	アンケート未実施の年度であるため、令和5年度の実績値は取得できていませんが、構成している事務事業の成果動向から目標値に向かって、順調だと推測します。	(項目) 				対 前年度 (比較不可)
						目 標 達成度 (---)

基本事業02 地域防災力の強化【重点・創生】

指標	避難行動要支援者が安全に避難できる割合（％）	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
	【防災交通課】	23.9	-	29.9	40	☀ (向上)
評価	(状況) 基準値と比較して、6.0ポイント増加しています。 (原因) 避難行動要支援者に対する個別避難計画の作成について、防災講演会や出前講座、新版名簿の提供など細やかな支援を行ってきたためです。	(％) 				対 前年度 (比較不可) 目 標 達成度 ■ ■ ■ (低)

基本事業03 防災意識の向上

指標	防火・防災の備えについて世帯における平均実践項目数（項目）	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
	【防災交通課】	4.64	-	-	8	(比較不可)
評価	アンケート未実施の年度であるため、令和5年度の実績値は取得できていませんが、構成している事務事業の成果動向から目標値に向かって、横ばいだと推測します。	(項目) 				対 前年度 (比較不可) 目 標 達成度 (---)

基本事業03 防災意識の向上

指標	避難場所を知っている市民の割合（％）	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
	【防災交通課】	35.0	-	-	60.0	(比較不可)
評価	アンケート未実施の年度であるため、令和5年度の実績値は取得できていませんが、構成している事務事業の成果動向から目標値に向かって、順調だと推測します。	(％) 				対 前年度 (比較不可) 目 標 達成度 (---)

基本事業04 市の防災体制の整備

指標	災害時の支援体制の福岡県基準未達項目数（項目）	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
	【防災交通課】	0	-	0	0	☀ (向上)
評価	(状況) 基準値と比較して、0を維持しており、目標値に到達しています。 (原因) 県の備蓄計画に基づく市の備蓄基準を達成しており、必要数を確保・維持しています。	(項目) 				対 前年度 (比較不可) 目 標 達成度 ■ ■ ■ (達成)

基本事業04 市の防災体制の整備

指標	職員の防災・災害時関連の研修・訓練回数 (回)	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
	【防災交通課】	1	-	1	2	☁ (横ばい)
評価	(状況) 基準値と比較して、回数は変わらず横ばいです。 (原因) 一人ひとりが緊急時に迅速な対応ができるよう災害対策マニュアルの説明会を年度早期に開催し職員への浸透を図りましたが、職員向け訓練が実施できませんでした。	(回)				対 前年度
						(比較不可) 目 標 達 成 度 ■■■ (低)

基本事業05 土砂災害・浸水対策の推進

指標	土砂災害対策整備割合 (%)	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
	【建設課】	53.8	-	86.8	94.5	☀ (向上)
評価	(状況) 基準値から33ポイント向上しています。 (原因) 災害関連での対策工事が進んだためです。	(%)				対 前年度
						(比較不可) 目 標 達 成 度 ■■■ (高)

基本事業05 土砂災害・浸水対策の推進

指標	床下及び床上浸水件数 (件)	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
	【水のまちづくり課】	4	-	128	0	☔ (低下)
評価	(状況) 基準値と比較して124件増加しています。 (原因) 令和5年度の罹災件数は、全壊3件、床上浸水29件、床下浸水56件、一部床上浸水40件です。 令和5年豪雨災害が原因です。	(件)				対 前年度
						(比較不可) 目 標 達 成 度 ■■■ (低)

基本目標 01 災害に強く、快適に暮らせる安全・安心なまちづくり

施策 02 暮らしの安全対策の推進

あるべき姿

市民が交通事故・犯罪にあわずに安全に暮らしています。

■施策の成果状況と評価

指標	評価	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
指標①	犯罪認知件数(年) (件)	210	-	262	100	☂ (低下)
	【防災交通課】					
指標②	交通事故発生件数(年) (件)	193	-	146	145	☀ (向上)
	【防災交通課】					
指標③	(状況) 基準値と比較して52件増加しています。 (原因) 市全体の犯罪認知件数の増加は、新型コロナウイルス感染症対策における行動制限緩和の影響により、街頭犯罪が増加しているのではないかと考えられます。	210	-	262	100	☂ (低下)
指標④	(状況) 交通事故発生件数は146件で、基準値より47件減少し、目標値をほぼ達成しています。 (原因) 朝倉警察署・朝倉地区交通安全協会・交通安全指導員会等と連携して、交通安全の啓発活動に取り組んだためです。	193	-	146	145	☀ (向上)

■基本事業の成果状況と評価

基本事業01 交通安全意識の啓発

指標	交通安全のため実践している事項数（項目） 【防災交通課】	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
		8.5	-	-	9	
評価	市民アンケート未実施の年度であるため、令和5年度の実績値は取得できていませんが、構成している事務事業の成果動向から、目標値に向かって横ばいだと推測します。	(項目)				(比較不可)
						対 前年度
評価						(比較不可)
						目 標 達 成 度
評価						(---)

基本事業02 交通安全施設の整備と維持管理

指標	交通安全施設維持管理上の不具合改善率（％） 【建設課】	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
		82.1	-	75	90.0	☂ (低下)
評価	（状況）令和5年度は75%で基準値より7.1ポイント低下しました。 （原因）外側線、路面標示の補修など翌年度にまとめて施工する事にしたからです。	(%)				対 前年度
						(比較不可)
評価						目 標 達 成 度
						■■■ (低)

基本事業02 交通安全施設の整備と維持管理

指標	交通安全施設設置数（累計）（箇所） 【建設課】	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
		0	-	27	120	☀ (向上)
評価	参考値：30箇所（令和3年度） （状況）4カ年での目標120箇所に対して令和5年度は27箇所新設しており概ね計画通りです。 （原因）リストを作成し予算内で整備を行っているからです。	(箇所)				対 前年度
						(比較不可)
評価						目 標 達 成 度
						■■■ (低)

基本事業03 防犯対策の推進

指標	防犯灯・防犯カメラの設置要望対応率（％） 【防災交通課】	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
		100	-	100	100	☀ (向上)
評価	（状況）基準値と比較して、100%を維持しており、目標値に到達しています。 （原因）防犯灯、防犯カメラの設置要望に対して補助金を交付しています。申請に対し、計画的に対応したためです。	(%)				対 前年度
						(比較不可)
評価						目 標 達 成 度
						☀ (達成)

基本事業04 未成年者の非行・犯罪防止

指標	青少年の検挙補導件数（件）	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
	【男女共同参画推進室】	8	-	5	5	☀ (向上)
評価	(状況) 刑法犯罪少年の検挙・補導件数は8件の基準値と比較して、3件減少しており、目標値に到達しています。 (原因) 青パトやサポートタクシーによる見守り活動による結果で減少したものと考えられます。	(件) 				対 前年度 (比較不可)
						目 標 達成度 (達成)

基本事業04 未成年者の非行・犯罪防止

指標	未成年者が犯罪に巻き込まれた件数（朝倉署管内）（人）	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
	【男女共同参画推進室】	23	-	43	15	☔ (低下)
評価	(状況) 未成年者が犯罪に巻き込まれた件数は、23人の基準値と比較して20人増加しています。 (原因) コロナ禍があげ、人の動きが増えたことにより、窃盗で未成年者が犯罪に巻き込まれた件数が増えたと考えられます。	(人) 				対 前年度 (比較不可)
						目 標 達成度 (低)

基本事業05 消費者保護の推進

指標	消費者トラブルへの対応策を知っている市民の割合（％）	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
	【商工観光課】	84.9	-	-	88.0	(比較不可)
評価	市民アンケート未実施の年度であるため、令和5年度の実績値は取得できていませんが、構成している事務事業の成果動向から、目標値に向かって順調だと推測します。	(％) 				対 前年度 (比較不可)
						目 標 達成度 (---)

基本事業05 消費者保護の推進

指標	相談により問題解決または解決策を提示した割合（％）	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
	【商工観光課】	99.6	-	100.0	99.0	☀ (向上)
評価	(状況) 基準値と比較して0.4ポイント増加し、100%となりました。 (原因) 斡旋不調件数が令和5年度は0件だったため100%となりました。	(％) 				対 前年度 (比較不可)
						目 標 達成度 (達成)

基本目標 01 災害に強く、快適に暮らせる安全・安心なまちづくり

施策 03 交通環境の充実

あるべき姿

公共交通機関が維持され、生活交通が確保されています。

■施策の成果状況と評価

指標①	生活交通（通勤、通学、通院、買い物）の路線数（路線） 【防災交通課】	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
		13	-	13	13	☀ (向上)
評価	(状況) 基準値と比較して、路線数は13路線を維持しており、目標値を達成しています。 (原因) 利用者数が減少している路線が多い中、出前講座の開催など利用促進に取り組んでいることが要因と考えられます。	(路線) 				対 前年度 (比較不可) 目標 達成度 🏰 (達成)

■基本事業の成果状況と評価

基本事業01 公共交通の利便性向上による利用促進【創生】

指標	公共交通の利用者数 ※西鉄甘木線、西鉄バス、西鉄高速バス除く（人） 【防災交通課】	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
		1,314,029	-	1,469,773	1,310,000	☀ (向上)
評価	(状況) 令和5年度の公共交通の年間利用者数は、1,469,773人で、基準値より155,744人増加し、目標を達成しています。 (原因) コロナ禍の沈静化により、利用者の増加が要因と考えられます。					対 前年度
		(人)				(比較不可) 目標 達成度 🏠 (達成)

基本事業01 公共交通の利便性向上による利用促進【創生】

指標	鉄道の運行（本数、ダイヤ）が不足して困っていると思う市民の割合（％） 【防災交通課】	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
		38.1	-	-	33.0	(比較不可)
評価	市民アンケート未実施の年度であるため、令和5年度の実績値は取得できていませんが、構成している事務事業の成果動向から、目標値に向かって横ばいだと推測します。					対 前年度
		(％)				(比較不可) 目標 達成度 (---)

基本事業01 公共交通の利便性向上による利用促進【創生】

指標	バスの運行（本数、ダイヤ）が不足して困っていると思う市民の割合（高速バスは除く）（％） 【防災交通課】	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
		57.6	-	-	50.0	(比較不可)
評価	市民アンケート未実施の年度であるため、令和5年度の実績値は取得できていませんが、構成している事務事業の成果動向から、目標値に向かって横ばいだと推測します。					対 前年度
		(％)				(比較不可) 目標 達成度 (---)

基本事業02 公共交通の利用環境改善

指標	駅やバス停の利用環境に満足している市民の割合（％） 【防災交通課】	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
		33.0	-	-	36.0	(比較不可)
評価	市民アンケート未実施の年度であるため、令和5年度の実績値は取得できていませんが、構成している事務事業の成果動向から、目標値に向かって横ばいだと推測します。					対 前年度
		(％)				(比較不可) 目標 達成度 (---)

基本目標 01 災害に強く、快適に暮らせる安全・安心なまちづくり

施策 04 道路の整備

あるべき姿

自動車利用者・自転車利用者・歩行者が、市内外へ円滑に移動できる安全な道路環境になっています。

■施策の成果状況と評価

指標①	市内・市外への移動が円滑な道路環境だと思う市民の割合（％） 【建設課】	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
		76.5	-	-	78.0	(比較不可)
評価	アンケート未実施の年度であるため、令和5年度の実績値は取得できていませんが、市内の道路整備の動向から目標値に向かって横ばいと推測します。					対 前年度
						(比較不可)
						目 標 達成度
						(---)

指標②	市が管理する道路・橋りょうの維持管理上の瑕疵による損害賠償件数 (件) 【建設課】	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
		0	-	3	0	☔ (低下)
評価	(状況) 令和5年度は道路維持管理に起因する交通事故が3件発生しました。 (原因) 道路も市内全域にわたっており、不良個所の発現も予想できず損傷及び不具合個所の発見が困難であり、補修が未対応となっていたためです。					対 前年度
						(比較不可)
						目 標 達成度
						■■■ (中)

■基本事業の成果状況と評価

基本事業01 道路・橋りょうの維持管理

指標	道路維持補修に関する対応割合(現年度分) (%)	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
	【建設課】	87.8	-	82.1	90.0	☔ (低下)
評価	(状況) 令和5年度は82.1%で基準値より5.7ポイント下がっています。 (原因) 舗装補修の要望で状態としては緊急性が低いものとして翌年以降の補修としたものが多くあったためです。					対 前年度
		(%)				(比較不可) 目 標 達成度 ■■■ (低)

基本事業01 道路・橋りょうの維持管理

指標	橋りょうの健全性Ⅲ及びⅣ(危険)の箇所数(橋)	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
	【建設課】	5	-	5	0	☁ (横ばい)
評価	(状況) 令和5年度は5橋で基準値から変わりません。 (原因) 令和5年は7月の豪雨により計画していた橋梁補修工事に着手出来なかったためです。					対 前年度
		(橋)				(比較不可) 目 標 達成度 ■■■ (低)

基本事業02 生活道路・基幹道路の整備

指標	道路の拡幅・改良・新設延長(累計) (km)	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
	【建設課】	100.4	-	104.4	107.2	☀ (向上)
評価	(状況) 令和5年度は基準値から4.0ポイント向上しています。 (原因) 宅地開発や宅地嵩上げ事業等によって、幅員4m未満道路の拡幅が進んだためです。					対 前年度
		(km)				(比較不可) 目 標 達成度 ■■■ (中)

基本事業02 生活道路・基幹道路の整備

指標	視覚障がい者用誘導施設の整備延長(累計) (km)	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
	【建設課】	14.96	-	14.96	15.96	☁ (横ばい)
評価	(状況) 令和5年度は14.96kmで基準値からの増加はありません。 (原因) 道路改良工事については計画的に進めているものの、他事業との調整により誘導ブロックの設置まで至っていないためです。 令和7年度～令和8年度に誘導ブロックの設置を予定しています。					対 前年度
		(km)				(比較不可) 目 標 達成度 ■■■ (低)

基本目標 01 災害に強く、快適に暮らせる安全・安心なまちづくり

施策 05 住環境の充実

あるべき姿

市域が適正に土地活用され、良好な住環境が整備されています。

■施策の成果状況と評価

指標 ①	住環境が適正に整備されていると思う市民の割合（％） 【都市整備課】	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
		82.7	-	-	85.0	(比較不可)
評 価	市民アンケート未実施の年度であるため、令和5年度の実績値は取得できていませんが、構成している基本事業の成果動向から、目標値に向かって横ばいだと推測します。	(%)				(比較不可)
						目標 達成度 (---)

■基本事業の成果状況と評価

基本事業01 市街地の活性化【重点・創生】

指標	住居系・商業系用途地域に係る地区内の定住人口（人） 【都市政策課】	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
		20,251	-	20,368	21,000	(横ばい)
評価	(状況) 令和5年度は20,368人で、基準値より117人増加しています。 (原因) 用途地域内の住宅地開発件数は前年度より1件減少しているものの、開発面積は64.54㎡増加しており、用途地域内の宅地開発が順調に進んでいるため定住人口が増加しています。	(人) 				(対前年度)
						(比較不可)
						目標達成度
						(低)

基本事業01 市街地の活性化【重点・創生】

指標	住居系・商業系用途地域に係る地区内の新築件数（件） 【都市政策課】	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
		74	-	109	100	(向上)
評価	(状況) 令和5年度は109件で、基準値より35件上回っています。 (原因) 前年度と比較して特に甘木、頓田地区で増加しています。用途地域内の住宅地開発面積が前年度比で664.54㎡増加しており、用途地域内の宅地開発が順調に進んでいるためです。	(件) 				(対前年度)
						(比較不可)
						目標達成度
						(達成)

基本事業02 適正な土地利用の推進

指標	開発行為審査件数（件） 【都市整備課】	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
		15	-	15	15	(比較不可)
評価	(状況) 令和5年度は15件で、基準値と比較して横ばいです。 (原因) 市開発10件、県開発5件でした。	(件) 				(対前年度)
						(比較不可)
						目標達成度
						(---)

基本事業03 公園の整備・管理の充実

指標	憩いの場としての公園満足度（％） 【都市整備課】	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
		59.6	-	-	70.0	(比較不可)
評価	市民アンケート未実施の年度であるため、令和5年度の実績値は取得できていませんが、構成している事務事業の成果動向から、目標値に向かって順調だと推測します。	(％) 				(対前年度)
						(比較不可)
						目標達成度
						(---)

基本事業04 家屋の適正管理と有効活用【創生】

指標	空き家除去件数(累計) (件)	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
	【都市整備課】	0	-	18	60	☀ (向上)
評価	参考値：13件（令和3年度）	(件)				対 前年度
	(状況) 令和5年度は18件で、基準値より18件増加しています。 (原因) 不良空家等解体撤去補助金交付事業の情報提供等に対し、適切に対応が行われていると考えます。					(比較不可) 目標 達成度 ■■■ (低)

基本事業04 家屋の適正管理と有効活用【創生】

指標	既存家屋改修及び空き家の有効利用件数(累計) (件)	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
	【都市整備課】	0	-	42	160	☀ (向上)
評価	参考値：43件（令和3年度）	(件)				対 前年度
	(状況) 令和5年度は42件で、基準値より42件増加しています。 (原因) 住宅リフォーム補助金交付事業等の情報提供等に対し、適切に対応が行われていると考えます。					(比較不可) 目標 達成度 ■■■ (低)

基本目標 01 災害に強く、快適に暮らせる安全・安心なまちづくり

施策 06 上水道の安定供給

あるべき姿

市民が上水道の水質と安定供給に満足しています。

■施策の成果状況と評価

指標 ①	上水道に対する満足度 (%)	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
		87.7	-	-	90.0	(比較不可)
評価	市民アンケート未実施の年度であるため、令和5年度の実績値は取得できていませんが、構成している基本事業の成果動向から、目標に向かって順調だと推測します。	(%) 基準 R05 R06 R07 R08				(比較不可)
						目標達成度 (---)

■基本事業の成果状況と評価

基本事業01 安全な水道水の供給

指標	水質基準適合率 (%)	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
	【上下水道課】	100	-	100	100	☀️ (向上)
評価	(状況) 令和5年度は100%で、基準値と比較して横ばいとなっており、目標値を達成しました。 (原因) 日々の徹底した水質管理により、適合率100%を維持できています。					対 前年度
						(比較不可) 目標 達成度 🏠 (達成)

基本事業02 安定した水道水の供給

指標	大規模断水事故件数(30世帯以上) (件)	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
	【上下水道課】	0	-	0	0	☀️ (向上)
評価	(状況) 令和5年度は0件で、基準値と比較して横ばいとなっており、目標値を達成しました。 (原因) 漏水発生時等の迅速な対応により断水被害を最小限に抑えることができています。					対 前年度
						(比較不可) 目標 達成度 🏠 (達成)

基本事業03 県南受水の有効利用

指標	県南受水送水管整備率 (%)	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
	【上下水道課】	0	-	0.5	33.8	☁️ (横ばい)
評価	(状況) 令和5年度は0.5%で、基準値より0.5ポイント増加しました。 (原因) 年度計画に基づき、送水管布設基本設計(ルート決定)を行ったためです。					対 前年度
						(比較不可) 目標 達成度 ■■■ (低)

基本事業04 水道事業の経営安定化

指標	料金回収率 (%)	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
	【上下水道課】	97.3	-	94.2	100	☔️ (低下)
評価	(状況) 令和5年度は94.2%で、基準値と比較して3.1ポイント低下しました。 (原因) 給水収益に変動はなかったものの、人件費や修繕費等の増加が原因と考えられます。					対 前年度
						(比較不可) 目標 達成度 ■■■ (低)

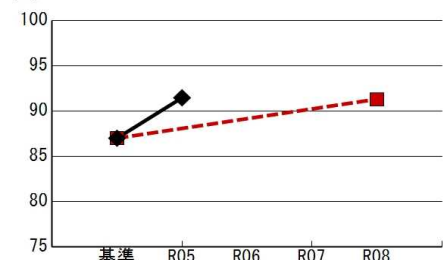
基本目標 01 災害に強く、快適に暮らせる安全・安心なまちづくり

施策 07 下水道の整備

あるべき姿

公共用水域の水質保全を図るために、適正な汚水処理をおこなう世帯が増えています。

■施策の成果状況と評価

指標 ①	汚水処理人口普及率（％） 【上下水道課】	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
		86.98	-	91.44	91.29	 (向上)
評 価	(状況) 令和5年度は91.44%で、基準値より 4.46ポイント増加しました。 (原因) 公共下水道事業等の工事進捗によ り、水洗化が進んだことが主な要因です。	(％) 				 (対 前年度)  (比較不可)  目 標 達 成 度  (達成)

■基本事業の成果状況と評価

基本事業01 公共下水道事業の推進

指標	公共下水道の整備面積(累計) (ha) 【上下水道課】	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
		921.73	-	969.53	1,004.44	☀ (向上)
評価	(状況) 令和5年度は969.53haで、基準値より47.80ha増加しました。 (原因) 流域関連公共下水道事業、朝倉処理区特定環境保全公共下水道事業において供用を開始し、計画どおりに整備したためです。					対 前年度
						(比較不可) 目標 達成度 ■■■ (中)

基本事業01 公共下水道事業の推進

指標	公共下水道接続率 (%) 【上下水道課】	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
		76.03	-	79.83	80.03	☀ (向上)
評価	(状況) 令和5年度は79.83%で、基準値より3.80ポイント増加しました。 (原因) 公共下水道に接続した人口が増加したことが要因です。					対 前年度
						(比較不可) 目標 達成度 ■■■ (高)

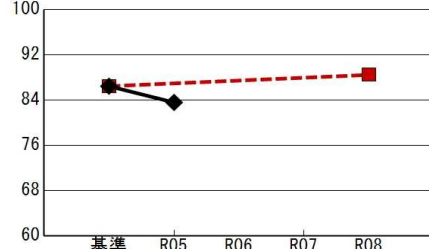
基本事業02 合併処理浄化槽の推進

指標	合併処理浄化槽の設置基数(基本計画期間累計) (基) 【上下水道課】	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
		0	-	38	240	☁ (横ばい)
評価	(状況) 令和5年度は38基で、基準値より38基増加しました。 (原因) 申請に基づいて浄化槽38基を新規設置したことが要因です。					対 前年度
						(比較不可) 目標 達成度 ■■■ (低)

基本事業03 下水道等施設の適切な維持管理

指標	下水道等処理施設の放流水質基準達成率 (%) 【上下水道課】	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
		100	-	100	100	☀ (向上)
評価	(状況) 令和5年度は100%で、基準値と比較して横ばいとなっており、目標値に到達しました。 (原因) 下水道等処理施設を適切に管理しながら、計画どおりに事業実施したためです。					対 前年度
						(比較不可) 目標 達成度 ■■■ (達成)

基本事業04 下水道事業の経営安定化

指標	下水道事業の経費回収率 (%)	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
	【上下水道課】	86.41	-	83.54	88.41	☔ (低下)
評価	(状況) 令和5年度は83.54%で、基準値より2.87ポイント減少しました。 (原因) 汚水処理に係る経費が増額したことが要因です。	(%) 				対 前年度
						(比較不可) 目標達成度 ■ ■ ■ (低)

基本目標 02 子どもから高齢者まで、健やかに笑顔があふれるまちづくり

施策 08 結婚・出産・子育て支援の充実

あるべき姿

出会いから結婚、妊娠、出産、子育てまでの包括的な支援体制が整い、楽しく安心して子どもを生み育てることができています。

■施策の成果状況と評価

指標①	子育てサービスや支援体制が整っていると思う保護者の割合（％） 【子ども未来課】	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
		73.5	-	-	82.0	(比較不可)
評価	市民アンケート未実施の年度であるため、令和5年度の実績値は取得できませんが、構成している基本事業の成果動向から横ばいと推測します。	(%)				(比較不可)
						目標達成度 (---)

■基本事業の成果状況と評価

基本事業01 出会いから結婚までの支援の充実【創生】

指標	お見合い回数(“縁”結び会員、JUNOALL会員) (回) 【あさくら“縁”結び課】	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
		28	-	74	50	☀ (向上)
評価	(状況) 令和5年度は、あさくら縁結び会員が14回、JUNOALL会員が60回、合計74回と基準値より46回増加しています。 (原因) JUNOALL会員のお見合い回数が増加しており、マッチングアプリによるお見合い設定の手軽さや気軽さが増加の原因と思われます。					対 前年度 (比較不可)
						目 標 達成度 (達成)

基本事業02 保育サービス等の充実【創生】

指標	保育所・学童保育所の待機児童数 (人) 【子ども未来課】	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
		0	-	2	0	☂ (低下)
評価	(状況) 令和5年度保育所は、0人で順調です。学童保育所は、2人で、基準値より2人増加し、順調ではありません。 (原因) 保育所は就学前児童数と入所希望者数が減少傾向にあることが原因と思われます。学童保育所利用希望者の増加が原因です。なお、待機児童は令和5年10月に解消しています。					対 前年度 (比較不可)
						目 標 達成度 (低)

基本事業03 親子の健やかな成長支援

指標	妊婦健診の平均受診回数 (回) 【健康課】	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
		11.5	-	12.3	11	☀ (向上)
評価	(状況) R5年度は12.3回で、基準値より0.8ポイント向上し、順調です。 (原因) 妊婦健診を11~14回受診することで妊娠中の経過は十分把握できるため、妊婦健診の重要性を母子手帳交付時に対面で説明したことが向上した要因の一つと考えられます。					対 前年度 (比較不可)
						目 標 達成度 (達成)

基本事業03 親子の健やかな成長支援

指標	乳幼児健診平均受診率 (%) 【健康課】	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
		96.8	-	98.2	100	☀ (向上)
評価	(状況) R5年度は98.2%で、基準値より1.4ポイント向上し、順調です。 (原因) 体調不良や私用等で受診できなかった方に対し個別に電話連絡等で対応したことが、受診率を高率で維持できている要因の一つと考えられます。					対 前年度 (比較不可)
						目 標 達成度 (低)

基本事業03 親子の健やかな成長支援

指標	むし歯のない3歳児の割合 (%)	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
		84.95	-	90.06	90.0	☀ (向上)
評価	(状況) R5年度は90.06%で、基準値より5.11ポイント向上し、順調です。 (原因) 1歳6か月児健診の歯科検診で、口腔ケア指導が必要と指摘された幼児に対し、2歳時に育児相談の案内を行い、歯科衛生士による口腔ケアの指導の機会を提供したことが要因の一つと考えられます。					対 前年度 (比較不可)
						目標 達成度 (達成)

基本事業04 子育て不安の軽減【重点・創生】

指標	子育てに前向きに取り組んでいる市民の割合 (%)	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
		96.1	-	-	96.1	(比較不可)
評価	市民アンケート未実施の年度であるため、令和5年度実績値は取得できていませんが、構成している事務事業の成果動向から、目標値に向かって順調だと推測します。					対 前年度 (比較不可)
						目標 達成度 (---)

基本事業04 子育て不安の軽減【重点・創生】

指標	育てにくさを感じた時に対処できる方法を知っている保護者の割合 (%)	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
		83.3	-	82.2	90	☁ (横ばい)
評価	(状況) R5年度は82.2%で、基準値より1.1ポイント微減し、横ばいです。 (原因) 育児相談会等において内容に応じ専門職が対応することで高い割合を保っていますが、育てにくさを感じた時の相談先の周知が十分でなかったことが横ばいの原因と考えられます。					対 前年度 (比較不可)
						目標 達成度 (低)

基本事業04 子育て不安の軽減【重点・創生】

指標	子どもの医療費に関する負担軽減額 (千円)	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
		181,271	-	207,516	182,000	(比較不可)
評価	(状況) 令和5年度は207,516千円で、基準値より26,245千円増加しています。 (原因) 内訳は、子ども医療費97,894件196,576千円、インフルエンザ予防接種助成費用3,643件10,940千円です。増加した理由は、新型コロナウイルス感染症の5類移行により受診機会が増え、件数と医療費が伸びたためと考えられます。					対 前年度 (比較不可)
						目標 達成度 (---)

基本事業05 児童発達支援の充実

指標	児童発達支援及び放課後等デイサービスの利用者数（人） 【福祉事務所】	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
		1,513	-	2,345	2,000	
評価	（状況）令和5年度は2,345人で、基準値より832名増加しています。 （原因）障がい児の増加とともに障がい児福祉サービスの事業所数の増加が原因と思われます。	(人) 				(比較不可)
						対 前年度
						(比較不可)
						目 標 達成度
						(---)

基本事業06 子どもの人権尊重

指標	児童の一時保護件数（件） 【子ども未来課】	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
		14	-	27	14	☔ (低下)
評価	（状況）令和5年度は、27件で基準値より13件増加し、悪化しています。 （原因）虐待の内容は、身体的2件、精神的0件、性的0件、保護怠慢・拒否（ネグレクト）25件でした。	(件) 				(比較不可)
						目 標 達成度
						■■■ (低)

基本目標 02 子どもから高齢者まで、健やかに笑顔があふれるまちづくり

施策 09 健康づくりの推進

あるべき姿

市民が、生涯を通じて健康でこころ豊かに暮らすことができます。

■施策の成果状況と評価

指標①	人口千人当たりの15歳から64歳までの病気等での死亡率(ケガ、事故を除く。)(%)	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
	【健康課】	1.4	-	1.68	1.0	☂ (低下)
評価	(状況) 令和5年度は1.68%で、基準値より0.28ポイント増加し、低調です。 (原因) 死因で最も多いのは悪性新生物、次いで心疾患で、年齢別では50～54歳及び60～64歳の死亡者が増加したことが原因と考えられます。					対 前年度
						(比較不可) 目 標 達 成 度 ■■■ (低)

■基本事業の成果状況と評価

基本事業01 生活習慣の改善

指標	健康によい生活習慣の市民平均実践項目数（項目） 【健康課】	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
		3.7	-	-	5	
評価	市民アンケート未実施の年度であるため、令和5年度の実績値は取得できていませんが、構成している事務事業の成果動向から、目標値に向かって順調と推測します。	(項目)				(比較不可)
						対 前年度
						(比較不可)
						目 標 達 成 度 (---)

基本事業02 疾病の予防と健康管理

指標	特定健診受診率（％） 【健康課】	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
		35.8	-	40.2	60.0	☀ (向上)
評価	（状況）令和5年度は40.2%で、基準値より4.4ポイント増加し、順調です。 （原因）継続受診者への健診費用の無料化や通知による受診勧奨、ネット予約導入など受診しやすい環境を整えたことが効果をあらわしていると思われます。	(％)				(比較不可)
						対 前年度
						(比較不可)
						目 標 達 成 度 ■■■ (低)

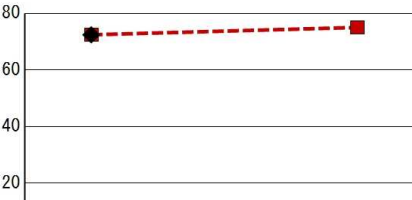
基本事業02 疾病の予防と健康管理

指標	この1年間で、がん検診を受診した市民の割合（％） 【健康課】	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
		34.2	-	-	40.0	
評価	市民アンケート未実施の年度であるため、令和5年度の実績値は取得できていませんが、構成している事務事業の成果傾向から横ばいと推測します。	(％)				(比較不可)
						対 前年度
						(比較不可)
						目 標 達 成 度 (---)

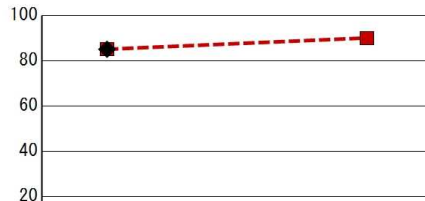
基本事業03 こころの健康づくり

指標	自殺者数（直近5年間平均）（人） 【健康課】	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
		9.4	-	9.4	8	☁ (横ばい)
評価	（状況）R5年度は直近5年間平均が9.4人で、基準値と同値で、横ばいです。 （原因）うつスクリーニングを年8回593人に実施し、うつ病の疑いの方に事後相談の実施や、こころの相談窓口案内等の普及啓発活動に努めました。数値の改善には至りませんでした。	(人)				(比較不可)
						対 前年度
						(比較不可)
						目 標 達 成 度 ■■■ (低)

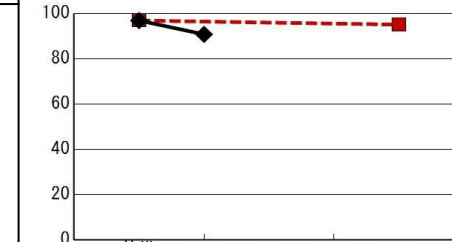
基本事業04 地域医療体制の充実【重点・創生】

指標		総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
かかりつけ医を持っている市民の割合（％） 【健康課】		72.4	-	-	75.0	
		(％)				(比較不可)
評価	市民アンケート未実施の年度であるため、令和5年度の実績値は取得できていませんが、構成している事務事業の成果動向から横ばいと推測します。					対 前年度
						(比較不可)
						目 標 達成度
						(---)

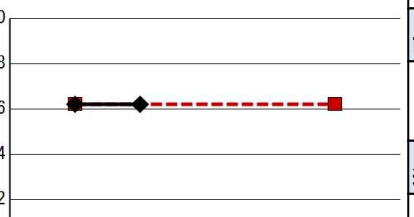
基本事業04 地域医療体制の充実【重点・創生】

指標		総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
休日、夜間の急病時に、朝倉医師会病院の「休日夜間急患センター」 で受診できることを知っている市民の割合（％） 【健康課】		85.0	-	-	90.0	
		(％)				(比較不可)
評 価	市民アンケート未実施の年度であるため、令和5年度の実績値は取得できていませんが、 構成している事務事業の成果動向から横ばいと推測します。					対 前年度
						(比較不可)
						目 標 達成度
						(---)

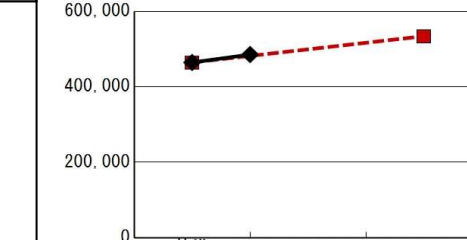
基本事業05 感染症対策の推進【重点】

指標	麻しん・風しん2期予防接種率（％） 【健康課】	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
		96.8	-	90.7	95.0	 (低下)
評 価	（状況）令和5年度は90.7%で、基準値より6.1ポイント低下し、低調です。 （原因）令和5年度は、MRワクチン株の不備による回収や、麻しんの流行で大人の接種が増えたことによるワクチンの流通不足が低下の原因と考えられます。					対 前年度
						(比較不可)
						目 標 達成度
						 (低)

基本事業06 国民健康保険制度の適正な運営

国民健康保険税現年度収納率（％）		総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
指標	【保険年金課】	96.2	-	96.2	96.2	
		(％)				(横ばい)
評価	（状況）令和5年度は96.2%で、基準値に対し横ばいとなっています。 （原因）多様な納付方法が定着したことや滞納処分等の収納対策の強化により、基準値を維持できていると思われます。					対 前年度
						(比較不可)
						目 標 達成度
						
						(達成)

基本事業06 国民健康保険制度の適正な運営

指標	国民健康保険被保険者一人あたりの医療費（円）	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値						
	【保険年金課】	464,419	-	485,365	534,000	 (低下)						
評価	（状況）令和5年度は485,365円で、基準値より20,946円増加しました。単年度の伸びとしては、想定した伸びの範囲内です。 （原因）医療の高度化や加入者の高齢化等により増加していると考えられます。	(円)				対 前年度						
		 <table><thead><tr><th>項目</th><th>値 (円)</th></tr></thead><tbody><tr><td>基準</td><td>464,419</td></tr><tr><td>R05 実績値</td><td>485,365</td></tr><tr><td>R08 目標値</td><td>534,000</td></tr></tbody></table>				項目	値 (円)	基準	464,419	R05 実績値	485,365	R08 目標値
項目	値 (円)											
基準	464,419											
R05 実績値	485,365											
R08 目標値	534,000											
						 (達成)						

基本目標 02 子どもから高齢者まで、健やかに笑顔があふれるまちづくり

施策 10 高齢者福祉の充実

あるべき姿

高齢者が健康で長生きでき、地域の支えあいにより安心して生活できています。

■施策の成果状況と評価

指標①	要介護認定を受けていない65～74歳の高齢者の割合（％）	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
	【介護サービス課】	96.5	-	96.8	96.5	☀ (向上)
評価	(状況) 令和5年度は96.8%で、基準値より0.3ポイント上昇しています。 (原因) 高齢者の筋力トレーニング事業やステップ運動等、健康づくりや介護予防の施策が継続的に行われたことによる効果が表れていると思われます。	(％) 				対 前年度
						(比較不可) 目標 達成度 (達成)

■基本事業の成果状況と評価

基本事業01 高齢者の健康づくりの推進【創生】

指標	要支援認定における新規認定者の平均年齢（歳）	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
	【介護サービス課】	81.9	-	82.6	83.0	☀ (向上)
評価	(状況) 令和5年度は82.6歳で、基準値より0.7ポイント上昇しています。 (原因) 継続的に介護予防の施策が行われたことにより目標に向かって順調に推移していると思われます。					対 前年度 (比較不可)
						目標 達成度 III (高)

基本事業02 介護予防・日常生活支援の充実【重点】

指標	介護サービス以外の介護予防・生活支援サービス事業の利用者数（延べ数）（人）	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
	【介護サービス課】	5,243	-	3,883	6,256	(比較不可)
評価	(状況) 令和5年度は3,883人で、基準値より1,360人減少しています。 (原因) 訪問型サービスA・通所型サービスCの利用者数が減少しており、通所型サービスCについては、介護サービスである、介護予防通所リハビリテーションの利用が増加していることが原因の一つとして考えられます。					対 前年度 (比較不可)
						目標 達成度 (---)

基本事業03 生きがいづくりと社会参加の推進【創生】

指標	生きがいを持っている高齢者の割合（％）	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
	【介護サービス課】	88.5	-	-	90.0	(比較不可)
評価	市民アンケート未実施の年度であるため、令和5年度の実績値は取得できていませんが、構成している事務事業の成果動向から目標値に向かって順調だと推測します。					対 前年度 (比較不可)
						目標 達成度 (---)

基本事業03 生きがいづくりと社会参加の推進【創生】

指標	社会参加・交流をしている高齢者の割合（％）	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
	【介護サービス課】	53.9	-	-	60.0	(比較不可)
評価	市民アンケート未実施の年度であるため、令和5年度の実績値は取得できていませんが、構成している事務事業の成果動向から目標値に向かって順調だと推測します。					対 前年度 (比較不可)
						目標 達成度 (---)

基本事業04 包括的な支援体制の強化

指標	高齢者の相談件数（件）	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
	【介護サービス課】	8,866	-	8,592	9,300	
評価	（状況）令和5年度は8,592件で、基準値より274件減少しています。 （原因）地域包括支援センターの相談件数は増加していますが、民生委員の相談件数が減少したことによるものです。	(件)				(比較不可)
						対 前年度
						(比較不可)
						目 標 達成度
						(---)

基本事業04 包括的な支援体制の強化

指標	高齢者虐待認知件数（件）	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
	【介護サービス課】	3	-	2	0	☀
評価	（状況）令和5年度は2件で、基準値より1件減少しています。 （原因）早期の相談や虐待疑い時点での早期介入により、虐待の認知件数の増加には至っていないと考えられます。	(件)				(向上)
						対 前年度
						(比較不可)
						目 標 達成度
						■■■ (低)

基本事業05 認知症高齢者への支援の充実

指標	認知症サポーター養成講座及び認知症ステップアップ講座の受講者数（人）	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
	【介護サービス課】	67	-	287	300	☀
評価	（状況）令和5年度は287人で、基準値より220人増加しています。 （原因）新型コロナウイルス感染症が5類に移行したことにより、講座を開催しやすい環境になってきたことが一因と考えられます。	(人)				(向上)
						対 前年度
						(比較不可)
						目 標 達成度
						■■■ (高)

基本事業06 医療と介護の連携

指標	在宅医療と介護が連携できていると思う介護従事者の割合（％）	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
	【介護サービス課】	90.6	-	90.0	93.0	☁
評価	（状況）令和5年度は90.0％で、基準値より0.6ポイント減少していますが、アンケートの誤差の範囲であり、ほぼ横ばいとなっています。 （原因）会議や研修を通じて、連携体制が図られているためと考えられます。	(％)				(横ばい)
						対 前年度
						(比較不可)
						目 標 達成度
						■■■ (低)

基本事業07 地域の実情に応じた生活支援体制の整備

指標	第2層協議体設置数（か所）	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
	【介護サービス課】	5	-	13	17	☀ (向上)
評価	(状況) 令和5年度時点で、13協議体の設置ができており、基準値より8か所増加しています。（令和4年度4か所、令和5年度4か所設置） (原因) 生活支援コーディネーターと連携し、各コミュニティへの働きかけができたことで、事業への理解が進んだことなどが考えられます。	(か所) 				☀ 対 前年度 (比較不可) 目 標 達 成 度 ■■■ (中)

基本事業07 地域の実情に応じた生活支援体制の整備

指標	多様な生活支援サービスにより見守られている高齢者の数（延べ数） （人）	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
	【介護サービス課】	5,706	-	6,072	6,994	☁ (横ばい)
評価	(状況) 令和5年度は6,072人で、基準値より366人増加しています。 (原因) 配食サービスの利用者は減少したものの緊急通報システム貸与や緊急キット登録者数等が増加していることが考えられます。	(人) 				☁ 対 前年度 (比較不可) 目 標 達 成 度 ■■■ (低)

基本事業08 後期高齢者保険制度の適正な運営

指標	後期高齢者医療保険料収納率（現年度分）（%）	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
	【保険年金課】	99.89	-	99.75	99.89	☁ (横ばい)
評価	(状況) 令和5年度は99.75%で、基準値より0.14ポイント下回っています。 (原因) 制度加入時に普通徴収となる新規被保険者が増えたため、保険料徴収率が低下したものと推測します。	(%) 				☁ 対 前年度 (比較不可) 目 標 達 成 度 ■■■ (低)

基本事業08 後期高齢者保険制度の適正な運営

指標	後期高齢者保険一人あたりの医療費（円）	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
	【保険年金課】	1,190,000	-	1,215,000	1,250,000	☔ (低下)
評価	(目標値の金額までに抑える) (状況) 令和5年度は1,215,000円で、基準値より25,000円増加しています。 (原因) 朝倉市は福岡県内でも入院費が高く、入院費が高いことが一人あたりの医療費を押し上げていると推測されます。	(円) 				☔ 対 前年度 (比較不可) 目 標 達 成 度 ■■■ (達成)

基本事業09 介護保険制度の適正な運営

指標	介護保険料収納率（現年度分）（％）	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
	【介護サービス課】	99.52	-	99.58	99.54	☀ (向上)
評価	(状況) R5年度は99.58%で、基準値を0.06ポイント上回り、順調です。 (原因) 口座振替の推進、定期的な催告や個別での督促等により収納率を維持できていると思われます。	(％) 				対 前年度
						(比較不可) 目 標 達成度 🏰 (達成)

基本事業09 介護保険制度の適正な運営

指標	介護保険一人あたりの給付金額（第1号被保険者）（円）	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
	【介護サービス課】	293,098	-	290,600	332,607	☀ (向上)
評価	(目標値の金額までに抑える)	(円) 				対 前年度
	(状況) 令和5年度は290,600円で、基準値より2,498円減少しており、順調です。 (原因) 認定者数は、要支援者が増加し要介護者が減少しています。認定者の重度化が抑えられていることにより、給付費が大幅に増加しなかったためと考えられます。					(比較不可) 目 標 達成度 🏰 (達成)

基本目標 02 子どもから高齢者まで、健やかに笑顔があふれるまちづくり

施策 11 障がい福祉の充実

あるべき姿

障がいのある人が、安心して地域で自立した生活ができています。

■施策の成果状況と評価

指標 ①	在宅で生活している障がいのある人の割合（％）	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値								
	【福祉事務所】	96.6	-	96.7	96.6									
評 価	（状況）令和5年度は96.7%で、基準値より0.1ポイント増加しています。 （原因）障がい者数が減少し、施設入所者数も減少したことにより相対的に増加となっています。	（％） <table><caption>グラフデータ</caption><thead><tr><th>項目</th><th>値 (%)</th></tr></thead><tbody><tr><td>基準</td><td>96.6</td></tr><tr><td>R05</td><td>96.7</td></tr><tr><td>R08</td><td>96.6</td></tr></tbody></table>				項目	値 (%)	基準	96.6	R05	96.7	R08	96.6	（比較不可）
						項目	値 (%)							
基準	96.6													
R05	96.7													
R08	96.6													
						対 前年度								
						（比較不可）								
						目 標 達成度								
						（---）								

■基本事業の成果状況と評価

基本事業01 自立支援の促進

指標	障がい福祉サービスの利用者数（延べ数）（人）	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
	【福祉事務所】	9,753	-	10,450	10,850	
評価	(状況) 令和5年度は10,450人で、基準値より697名増加しています。 (原因) 対象者の増加（精神障がい者、知的障がい者）と併せて医療機関や相談支援機関等の支援者からの周知や保護者の高齢化が進んでいることが原因と思われます。					(比較不可)
						対 前年度
						(比較不可)
						目 標 達成度
						(---)

基本事業02 自立生活に向けた経済的支援

指標	自立支援医療による助成を受け、経済的負担が軽減されている障がいのある人の数（人）	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
	【福祉事務所】	1,076	-	1,104	1,180	
評価	(状況) 令和5年度は1,104人で、基準値より28名増加しています。 (原因) 更生医療の対象者数は32名、育成医療の対象者数は11減少しましたが、精神通院医療の対象者数が71名増加したことが原因です。					(比較不可)
						対 前年度
						(比較不可)
						目 標 達成度
						(---)

基本事業03 社会参加促進と就労支援

指標	自立支援給付の実利用者数（訓練等給付）（人）	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
	【福祉事務所】	341	-	399	420	
評価	(状況) 令和5年度は399人で、基準値より58名増加しています。 (原因) 対象者の増加（精神障がい者、知的障がい者）と併せて医療機関や相談支援機関等の支援者からの周知や保護者の高齢化が進んでいることが原因と思われます。					(比較不可)
						対 前年度
						(比較不可)
						目 標 達成度
						(---)

基本事業04 障がいのある人の人権尊重

指標	障がいのある人の権利が侵害された件数（件）	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
	【福祉事務所】	0	-	1	0	☔ (低下)
評価	(状況) 令和5年度は1件で、基準値より1件増加しています。 (原因) 令和5年度は7件のケースについてコアメンバー会議を行いました。うち1件が虐待認定となったためです。					(比較不可)
						対 前年度
						(比較不可)
						目 標 達成度
						■■■ (低)

基本目標 02 子どもから高齢者まで、健やかに笑顔があふれるまちづくり

施策 12 地域福祉の充実

あるべき姿

包括的な支援や住民同士の助け合いで、互いに支え合うまちづくりが進められています。

■施策の成果状況と評価

指標 ①	地域の住民が互いに支えあっていると思う市民の割合（％） 【福祉事務所】	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
		64.1	-	-	69	(比較不可)
評 価	市民アンケート未実施の年度であるため、令和5年度の実績値は取得できていませんが、構成している基本事業の成果動向から、目標値に向かって順調だと推測します。	(%)				(比較不可)
						目標 達成度 (---)

■基本事業の成果状況と評価

基本事業01 包括的な相談支援体制の整備

指標	福祉に関する相談先を知らない市民の割合（％） 【福祉事務所】	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
		29.2	-	-	20	(比較不可)
評価	市民アンケート未実施の年度であるため、令和5年度の実績値は取得できていませんが、構成している事務事業の成果動向から、目標値に向かって横ばいだと推測します。					(対前年度)
		(%) 30 25 20 15 10 5 0 基準 R05 R06 R07 R08				(比較不可)
						目標達成度
						(---)

基本事業02 見守りや支え合いの促進

指標	社会福祉協議会でおこなっている見守り支援事業で見守られている人の数（延べ数）（利用者・参加者数） 【福祉事務所】	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
		17,355	-	32,143	25,000	☀️ (向上)
評価	（状況）令和5年度は32,143人で、基準値より14,788人増加しています。 （原因）新型コロナウイルス感染症が5類に移行したことによりサロン活動や見守り活動がしやすくなったことが要因だと考えられます。					(対前年度)
		(利用者・参加者数) 35,000 30,000 25,000 20,000 15,000 10,000 5,000 0 基準 R05 R06 R07 R08				(比較不可)
						目標達成度
						🏠 (達成)

基本事業03 地域福祉の担い手育成

指標	地域福祉活動に担い手として参加している市民の割合（％） 【福祉事務所】	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
		17.1	-	-	25	(比較不可)
評価	市民アンケート未実施の年度であるため、令和5年度の実績値は取得できていませんが、構成している事務事業の成果動向から、目標値に向かって横ばいだと推測します。					(対前年度)
		(%) 30 25 20 15 10 5 0 基準 R05 R06 R07 R08				(比較不可)
						目標達成度
						(---)

基本事業04 生活保護世帯への自立支援【重点】

指標	就労支援による就労可能な被保護者世帯の就職率（％） 【福祉事務所】	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
		37.5	-	40.0	45.0	☀️ (向上)
評価	（状況）令和5年度は40.0%で、基準値より2.5ポイント上回っています。 （原因）就労可能対象者5名中、2名が就労しました。					(対前年度)
		(%) 50 40 30 20 10 0 基準 R05 R06 R07 R08				(比較不可)
						目標達成度
						■■■ (低)

基本事業05 生活困窮者への自立支援

指標	生活困窮者支援によって就労または収入が増加した人の割合（％）	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
	【福祉事務所】	36.4	-	54.8	40.0	☀ (向上)
評価	(状況) 令和5年度は54.8%で、基準値より18.4ポイント上回っています。 (原因) 就労支援プランを作成し、評価した31名のうち、13名が一般就労を開始し、4名が増収になりました。					☀ (向上)
						☀ (向上)

基本事業06 公営住宅の提供

指標	収入超過者以外の入居者の割合（％）	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
	【都市整備課】	92.9	-	93.2	94	☀ (向上)
評価	(状況) 令和5年度は93.2%で、基準値より0.3%増加しました。 (原因) 公営住宅法上、収入超過者は市営住宅を明け渡す努力義務があることを該当者に理解いただき退去されたため、入居世帯数中の収入超過世帯数が減少したためです。					☀ (向上)
						☀ (向上)

基本事業06 公営住宅の提供

指標	公営住宅等長寿命化計画の進捗率（％）	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
	【都市整備課】	0	-	37.5	100	☀ (向上)
評価	(状況) 令和5年度は37.5%で、基準値より37.5%増加しました。 (原因) 公営住宅等長寿命化計画に基づく改修工事等8件のうち、団地の屋上防水工事等3件が完了したためです。					☀ (向上)
						☀ (向上)

基本目標 03 次世代につながる環境にやさしいまちづくり

施策 13 自然環境・生活環境の保全

あるべき姿

市民、事業者、市が、脱炭素及び環境保全に取り組み、自然に負荷をかけないまちづくりが進んでいます。

■施策の成果状況と評価

指標 ①	温室効果ガス排出量（市全体）（千t-CO ₂ ） 【環境課】	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
		844.7	-	787.7	695.72	☀ (向上)
評価	（状況）令和5年度は787.7千t-CO ₂ で、基準値より57千t-CO ₂ 減少しました。 （原因）朝倉市ゼロカーボンシティ宣言を広報誌等に掲載し、地球温暖化防止のため脱炭素に向けた意識の向上を促せたことが、温室効果ガス排出量減少の要因だと思われます。	(千t-CO ₂) 				(対 前年度 (比較不可 目 標 達成度 ■ ■ ■ (低)

■基本事業の成果状況と評価

基本事業01 地球温暖化対策の推進【重点・創生】

指標	温室効果ガス排出量（市の公共施設）（t-CO ₂ ） 【環境課】	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
		7,236.9	-	7,335.8	5,939.4	☔ (低下)
評価	（状況）令和5年度は7,335.8t-CO₂で基準値より98.9t-CO₂増加しています。 （原因）新型コロナウイルス感染症が5類に移行し、人の動きが活発化し、施設利用者が増加したことで、空調機や電気の使用が増えたことが要因だと思われます。	(t-CO₂)				対 前年度
						(比較不可) 目標 達成度 ■■■ (低)

基本事業01 地球温暖化対策の推進【重点・創生】

指標	再生可能エネルギー導入容量（kW） 【環境課】	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
		58,944	-	63,885	77,032	☀ (向上)
評価	（状況）令和5年度は63,885kWで、基準値より4,941kW増加しました。 （原因）朝倉市ゼロカーボンシティ宣言により、脱炭素へ向けた意識の向上を促し、さらに国・市が再生可能エネルギー導入の補助金を交付し、施設導入に要する費用の負担軽減が、導入容量増加の要因だと思われます。	(kW)				対 前年度
						(比較不可) 目標 達成度 ■■■ (低)

基本事業02 環境保全の啓発・推進

指標	環境保全活動等の開催数（回） 【環境課】	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
		1	-	6	10	☀ (向上)
評価	（状況）令和5年度は6回で、基準値より5回増加しました。 （原因）新型コロナウイルス感染症の影響がなくなったことから、一斉清掃等の清掃活動を5回、出前講座を1回行うことができたためです。	(回)				対 前年度
						(比較不可) 目標 達成度 ■■■ (中)

基本事業02 環境保全の啓発・推進

指標	省エネに取り組む市民の数（エコふぁみアプリ登録者数）（人） 【環境課】	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
		205	-	377	1,000	☀ (向上)
評価	（状況）令和5年度は377人で、基準値より172人増加しました。 （原因）あさくら祭り等のイベントで周知活動を行ったことによるものと思われます。	(人)				対 前年度
						(比較不可) 目標 達成度 ■■■ (低)

基本事業03 森林の保全

指標	森林を保全した面積（累計）（ha） 【農林課】	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
		0	-	276.91	900	☀ (向上)
評価	参考値：216ha（令和3年度）	(ha)				対 前年度
	（状況）基準値より276.91ha増加しました。 （原因）災害復旧道路が完了したところから、作業道を設置し、森林整備に取り組むことが出来たと考える。					(比較不可) 目 標 達成度 ■ ■ ■ (低)

基本事業04 水環境の保全【重点】

指標	水質基準適合率（%） 【環境課】	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
		92.8	-	92.0	100	☁ (横ばい)
評価	（状況）令和5年度は92%で基準値より0.8ポイント減少しました。 （原因）生活雑排水が未処理のまま放流されていることが原因の一つと思われます。					対 前年度 (比較不可) 目 標 達成度 ■ ■ ■ (低)

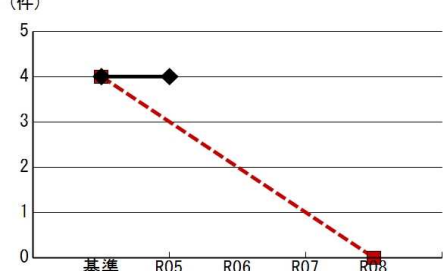
基本事業04 水環境の保全【重点】

指標	地下水枯渇による生活維持困難件数（件） 【水のまちづくり課】	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
		0	-	0	0	☀ (向上)
評価	（状況）基準値と比較して0件を維持しています。 （原因）地下水を利用している家庭や企業が、適切な取水を行っていることが要因です。					対 前年度 (比較不可) 目 標 達成度 ■ ■ ■ (達成)

基本事業05 生活系公害対策の推進【重点】

指標	草刈り苦情やペットの飼い方への苦情の長期未解決（1年以上）件数 ※通知等対応済苦情を除く（件） 【環境課】	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
		1	-	0	0	☀ (向上)
評価	（状況）令和5年度は0件で、基準値と比較して横ばいとなっており、目標値を達成しました。 （原因）指導により原因者の理解が得られ解決となったことによるものです。					対 前年度 (比較不可) 目 標 達成度 ■ ■ ■ (達成)

基本事業06 事業系公害対策の推進

指標	事業系公害に対する苦情の長期未解決（1年以上）件数（件）	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
	【環境課】	4	-	4	0	
評価	（状況）令和5年度は4件で、基準値と比較して横ばいです。 （原因）原因者から問題への理解が得られない等により、原因者による効果的な対策がなされていないことによるものと思われます。	(件) 				（横ばい） 対 前年度 （比較不可） 目 標 達 成 度 ■ ■ ■ （低）

基本目標 03 次世代につながる環境にやさしいまちづくり

施策 14 循環型社会の構築

あるべき姿

市民、事業者、市が、廃棄物処理にかかる自然負荷（エネルギー使用、二酸化炭素の排出）を低減させ、循環型社会が構築されています。

■施策の成果状況と評価

指標 ①	ごみ処理にかかる温室効果ガス排出量（t-CO ₂ ） 【環境課】	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
		9,087	-	7,453	7,800	☀ (向上)
評価	(状況) 令和5年度は7,453t-CO ₂ で、基準値よりも1,634t-CO ₂ 減少しました。 (原因) 広報紙やホームページでの啓発によりごみ処分量が減少し、年4回(5月・7月・10月・12月)実施されている組成調査時において、プラスチック類の含有量が少なかったことが原因と考えられます。	(t-CO ₂) 				(対 前年度 (比較不可) 目 標 達成度 🏰 (達成)

■基本事業の成果状況と評価

基本事業01 ごみ減量の推進

指標	ごみ処分量 (家庭系ごみ処分量＋事業系ごみ処分量) (t) 【環境課】	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
		16,214	-	15,257	16,100	☀ (向上)
評価	(状況) 令和5年度は15,257tで基準値より957t減少しました。 (原因) 広報誌やホームページでの啓発及び事業者に対する廃棄物減量化計画書の提出要請により、家庭系ごみ・事業系ごみ共に減少しており、市民及び事業者のごみ減量化に対する意識が向上していると考えられます。					対 前年度 (比較不可)
		(t)				目標 達成度 (達成)

基本事業01 ごみ減量の推進

指標	市民1人当たりの家庭系ごみ排出量 (g/人・日) 【環境課】	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
		580	-	564	590	☀ (向上)
評価	(状況) 令和5年度は564gで、基準値より16g減少しました。甘木・朝倉・三井環境施設組合の構成市町村平均が622gであり、当市排出量は構成市町村内で最も低い数値となっています。 (原因) 広報誌やホームページでの啓発により、市民のごみ減量化に対する意識が向上していると考えられます。					対 前年度 (比較不可)
		(g/人・日)				目標 達成度 (達成)

基本事業02 リサイクルの推進

指標	ごみのリサイクル率 (%) 【環境課】	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
		19.0	-	19.0	19.0	☀ (向上)
評価	(状況) 令和5年度は19.0%で基準値と比較して横ばいとなっており、目標値を達成しました。 (原因) 民間の回収箇所数の増加により数値が把握不可能であることと、家庭系ごみのリサイクル率は20.3%であることから、減少傾向にある事業系ごみの更なる減量化が課題と認識しています。					対 前年度 (比較不可)
		(%)				目標 達成度 (達成)

基本事業03 ごみ処理の適正化

指標	ごみ収集及び処理場の運用に起因して市民に損害が生じた件数 (件) 【環境課】	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
		0	-	0	0	☀ (向上)
評価	(状況) 令和5年度は市民に損害が生じた件数は0件で、基準値と比較して横ばいとなっており、目標値を達成しました。 (原因) 出発前のミーティングや安全確認の徹底及び日頃の車両等の点検を徹底しており、安全に配慮した適正な運用ができていたためと考えられます。					対 前年度 (比較不可)
		(件)				目標 達成度 (達成)

基本事業03 ごみ処理の適正化

指標	不法投棄物発見件数（件）	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
	【環境課】	37	-	37	40	☁ (横ばい)
評価	(状況) 令和5年度は37件で、基準値と比較して横ばいです。 (原因) 環境美化推進員によるパトロールや広報による啓発活動が、不法投棄の早期発見につながっています。	(件)				☀ (向上)
						対 前年度 (比較不可) 目 標 達 成 度 ■ ■ ■ (低)

基本事業04 し尿の適正処理とリサイクルの推進【重点】

指標	汚泥再生処理施設で受け入れたし尿等の再資源化率（％）	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
	【環境課】	100	-	100	100	☀ (向上)
評価	(状況) 基準値と比較して、令和5年度も再資源化率100%を維持し、目標値を達成しました。 (原因) 搬入されたし尿や浄化槽汚泥等が適正に処理され、堆肥化されているためです。	(%)				☀ (向上)
						対 前年度 (比較不可) 目 標 達 成 度 ■ ■ ■ (達成)

基本事業04 し尿の適正処理とリサイクルの推進【重点】

指標	汚泥再生処理施設処理水における検査の異常値項目数（件）	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
	【環境課】	0	-	0	0	☀ (向上)
評価	(状況) 基準値と比較して令和5年度も異常値項目数0件を維持し、目標値を達成しました。 (原因) 汚泥再生処理施設の適正な維持管理を行っており、安全で適正な施設運転がなされているためと思われます。	(件)				☀ (向上)
						対 前年度 (比較不可) 目 標 達 成 度 ■ ■ ■ (達成)

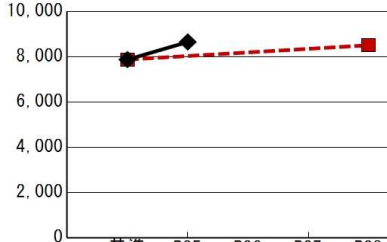
基本目標 04 活力ある産業と魅力的な観光資源があるまちづくり

施策 15 農林業の振興

あるべき姿

農林業従事者の生産性が高まり、農作物の販売額が向上しています。

■施策の成果状況と評価

指標 ①	市内の農業総販売額（百万円）	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値								
		【農業振興課】	7,867	-	8,644	8,500	 (向上)							
評 価	（状況）基準値より7億7千7百万円増加し、順調です。 （原因）コロナ禍が明けたことにより直売所やスーパー等の売り上げが伸びてきたこと、災害復興による生産振興を図っているアスパラガスの販売が増加したためです。	(百万円)  <table><caption>農業総販売額推移表 (百万円)</caption><thead><tr><th>項目</th><th>値</th></tr></thead><tbody><tr><td>基準</td><td>7,867</td></tr><tr><td>R05</td><td>8,644</td></tr><tr><td>R08</td><td>8,500</td></tr></tbody></table>				項目	値	基準	7,867	R05	8,644	R08	8,500	対 前年度
		項目	値											
基準	7,867													
R05	8,644													
R08	8,500													
						(比較不可)								
						目 標 達成度								
						 (達成)								

■基本事業の成果状況と評価

基本事業01 地域農業を支える多様な担い手の育成・確保【創生】

指標	将来の農地の効率的かつ総合的な利用に関する目標等を定めた地域計画策定割合(累計) (%)	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
		0	-	0	100	☁ (横ばい)
評価	(状況) 地域計画は市内17地区において未策定です。 (原因) 令和5年度は農家へのアンケートを行うなど、計画策定の準備段階であったためです。					対 前年度 (比較不可) 目標 達成度 ■■■ (低)

基本事業02 持続的な営農への支援【重点・創生】

指標	遊休農地面積 (ha)	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
		110.5	-	104.4	100.0	☀ (向上)
評価	(状況) 基準値から遊休農地が6.1ha減少しています。 (原因) 平成29年7月九州北部豪雨で被災した農地の区画整理型農地改良復旧事業が進捗し、再生された農地などがあったためです。					対 前年度 (比較不可) 目標 達成度 ■■■ (中)

基本事業02 持続的な営農への支援【重点・創生】

指標	スマート農業の取組み件数(累計) (件)	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
		18	-	24	33	☀ (向上)
評価	(状況) 基準値と比較して6件実施しており、順調に推移しています(水田用機械2件、園芸用機械4件)。 (原因) 設備コストが大きいものの県補助事業を活用しているため、成果向上に結びついていると考えられます。					対 前年度 (比較不可) 目標 達成度 ■■■ (低)

基本事業03 多様な農産物の生産による農業の振興【創生】

指標	米(米粉用・飼料用米含)の作付面積 (ha)	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
		1,673.5	-	1,681.6	1,800	☁ (横ばい)
評価	(状況) 作付面積は1,681.6haで、基準値を8.1ha上回っています。 (原因) 平成29年7月九州北部豪雨災害による被災農地のうち、平野部の復旧工事は完了し、水稻等の作付面積は中山間地域の復旧工事区域の完了ごとに増加しており、作付面積は若干の回復傾向にあります。					対 前年度 (比較不可) 目標 達成度 ■■■ (低)

基本事業03 多様な農産物の生産による農業の振興【創生】

指標	野菜の作付面積 (ha)	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
	【農業振興課】	376.9	-	379.3	440	(横ばい)
評価	(状況) 作付面積は379.3haで、基準値376.9haに対してほぼ横ばいです。 (原因) 加工用になじなど作付面積が拡大している品目があるものの、農業者の高齢化や後継者不足などにより作付面積が縮小している品目もあることが要因と考えられます。					(対前年度)
						(比較不可)
						目標達成度
						(低)

基本事業03 多様な農産物の生産による農業の振興【創生】

指標	果樹の作付け面積 (ha)	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
	【農業振興課】	303.2	-	302.7	310	(横ばい)
評価	(状況) 作付面積は302.7haで、基準値303.2haに対してほぼ横ばいです。 (原因) 新規植栽による面積の拡大はあるものの、農業者の高齢化や災害に伴い果樹の作付面積が減少しているためです。					(対前年度)
						(比較不可)
						目標達成度
						(低)

基本事業04 環境に配慮した農業の推進

指標	化学肥料と化学合成農薬を福岡県基準の5割低減で生産している面積 (ha)	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
	【農業振興課】	110	-	100	115	(低下)
評価	(状況) 令和5年度の面積は100haで、基準値より10ha減少し、順調ではありません。 (原因) 2団体が慣行農業に移行し、対象となる生産面積が減少したためです。					(対前年度)
						(比較不可)
						目標達成度
						(低)

基本事業05 魅力ある朝倉ブランドの推進【創生】

指標	付加価値・市場価値が高い品目数 (件)	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
	【農業振興課】	3	-	3	4	(横ばい)
評価	(状況) 基準値と比較して3件で横ばいとなっています。 (原因) 産出額全国10位以内の甘柿、青ねぎ、紅たでの産地は維持できているが、普及推進する農作物である、いちじく(とよみつひめ)などは資材高騰による影響もあり、栽培面積の拡大ができなかったためです。					(対前年度)
						(比較不可)
						目標達成度
						(低)

基本事業06 農林業基盤の整備

指標	農地、農業用施設、林道の復旧・改修された箇所数（累計）（箇所） 【農林課】	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
		628	-	722	756	☀ (向上)
評価	（状況）基準値と比較して94件増加しました。 （原因）各課の災害復旧・改修が進んできているためです。 R4実績 農林課6カ所 農地・林道災害対策室35ヶ所 農地改良復旧室4ヶ所 R5実績 農林課10ヶ所 農地・林道災害対策室38ヶ所 農地改良復旧室1ヶ所	(箇所)				対 前年度
						(比較不可) 目標 達成度 ■■■ (中)

基本事業07 地産地消の推進

指標	地元農産物等の学校給食利用率（品目ベース）（%） 【農業振興課】	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
		37.9	-	35.0	40.0	☂ (低下)
評価	（状況）令和5年度は35.0%で、基準値より2.9ポイント減少し、順調ではありません。 （原因）調査対象期間の給食献立内容により、地元農産物の利用が減少したことが影響したと思われます。	(%)				対 前年度
						(比較不可) 目標 達成度 ■■■ (低)

基本事業07 地産地消の推進

指標	地産地消推進店の登録店舗数（累計）（店） 【農業振興課】	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
		24	-	24	30	☁ (横ばい)
評価	（状況）令和5年度は24店舗で、基準値と比較して横ばいです。 （原因）ホームページや広報紙、あさくら祭り等で周知をしましたが、新たな認定店舗がなかったためです。	(店)				対 前年度
						(比較不可) 目標 達成度 ■■■ (低)

基本事業08 林業の振興

指標	林業経営体数（経営体） 【農林課】	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
		3	-	2	4	☂ (低下)
評価	（状況）基準値と比較して1件減少しました。 （原因）令和6年6月5日現在で福岡県における林業経営体に関する登録情報で市内の経営体数は2団体となっています。1つの経営団体が登録を取り消したためです。	(経営体)				対 前年度
						(比較不可) 目標 達成度 ■■■ (低)

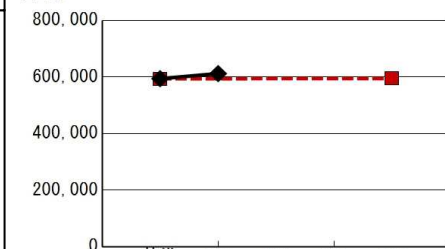
基本目標 04 活力ある産業と魅力的な観光資源があるまちづくり

施策 16 商工業の振興

あるべき姿

企業誘致や中小企業の振興により活性化されています。

■施策の成果状況と評価

指標 ①	法人市民税額（千円） 【商工観光課】	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
		593,667	-	611,548	594,000	☀ (向上)
評価	(状況) 令和5年度は、基準値から17,881千円増加しており、順調です。 (原因) エネルギー価格高騰など全体的には厳しい状況ですが、製造業などの業績が好調だったことから、トータルとして法人税額増となり、商工業の振興がなされたと推察されます。	(千円) 				対 前年度 (比較不可)
						目標 達成度 (達成)

■基本事業の成果状況と評価

基本事業01 中小企業の振興【重点・創生】

指標	黒字化している事業所の割合（法人税割を納めている事業所の割合）（％） 【商工観光課】	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
		99.61	-	99.53	99.0	☁ (横ばい)
評価	（状況）令和5年度は、基準値と比較して0.08ポイント減少していますが目標値を達成しており、順調です。 （原因）プレミアム付き商品券の発行や中小企業に対する経営改善の普及指導に対する支援などの事業が功を奏したものと推測されます。	(%) 基準 R05 R06 R07 R08				☁ 対 前年度 (比較不可) 目 標 達成度 🏰 (達成)

基本事業01 中小企業の振興【重点・創生】

指標	市内法人の倒産件数（件） 【商工観光課】	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
		3	-	5	4	☁ (横ばい)
評価	（状況）令和5年度は、基準値より2件増加しています。 （原因）長期間にわたるコロナの影響を受けた法人が、物価高の影響も受けたものと推測されます。	(件) 基準 R05 R06 R07 R08				☁ 対 前年度 (比較不可) 目 標 達成度 ■■■ (低)

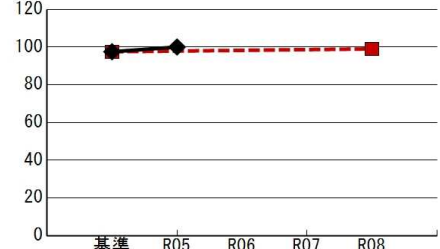
基本事業02 企業誘致の推進【創生】

指標	市内への進出・移転、増設企業数(累計)（社） 【商工観光課】	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
		0	-	3	4	☀ (向上)
評価	参考値：2社（令和3年度） （状況）令和5年度は進出企業1件、増設企業2件で順調です。 （原因）物価高騰の影響はあるものの、コロナの影響が収まり、経済活動が活発になってきたためと推測されます。	(社) 基準 R05 R06 R07 R08				☀ 対 前年度 (比較不可) 目 標 達成度 ■■■ (高)

基本事業03 就業の場の創出【創生】

指標	新規法人登録件数(累計)（法人） 【商工観光課】	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
		0	-	77	320	☀ (向上)
評価	参考値：79法人（令和3年度） （状況）令和5年度は77件で、順調です。 （原因）人口減、物価・原油等価格の高騰などマイナスの要因はあるものの、新型コロナウイルス感染症法上の位置づけが5類に移行したことにより、経済活動が活発になっているためと推測されます。	(法人) 基準 R05 R06 R07 R08				☀ 対 前年度 (比較不可) 目 標 達成度 ■■■ (低)

基本事業03 就業の場の創出【創生】

指標	高校生のハローワーク管内企業への内定率（％）	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
	【商工観光課】	97.5	-	100	99.0	☀ (向上)
評価	(状況) 令和5年度は100%と順調です。 (原因) 内定率が増加した原因は、求職者数が減少傾向にあるものの、売手市場となっていることが大きな要因と考えられます。	(％) 				対 前年度
						(比較不可) 目標 達成度  (達成)

基本目標 04 活力ある産業と魅力的な観光資源があるまちづくり

施策 17 観光の振興

あるべき姿

■施策の成果状況と評価

指標 ①	観光入込客数（千人） 【商工観光課】	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
		1,750	-	2,163	3,170	☀ (向上)
評 価	(状況) 令和5年度は基準値と比較しては41.3万人上昇しています。	(千人) 				対 前年度
	(原因) 新型コロナウイルス感染症が5類に移行したことで、観光意欲が高まったことに加え秋月藩成立400年記念事業など新たなイベント等を行ったことが来訪者の増加に影響していると考えられます。					(比較不可) 目 標 達 成 度 ■ ■ ■ (低)

■基本事業の成果状況と評価

基本事業01 魅力・PRの推進【創生】

指標	魅力度の県内順位（位） 【商工観光課】	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
		23	-	12	15	☀ (向上)
評価	※順位が上がるほどグラフは下がるようになっています	(位)				対 前年度
	（状況）令和5年度は基準値と比較して11位 順位を上げています。 （原因）魅力発信（各媒体を使った情報発信、イベントへの参加等）により、認知度が 高まったことによると考えられます。					(比較不可) 目 標 達成度 ☀ (達成)

基本事業01 魅力・PRの推進【創生】

指標	マスコミへのリリース件数（件） 【商工観光課】	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
		21	-	68	40	☀ (向上)
評価	（状況）令和5年度は基準値と比較して47件 上昇しています。 （原因）新型コロナウイルス感染症の5類移行を受け、新規事業を含めて積極的にイベントやシーズン情報の発信を行ったことによるものです。					対 前年度 (比較不可) 目 標 達成度 ☀ (達成)

基本事業02 観光情報提供の充実【創生】

指標	観光意欲度の県内順位（位） 【商工観光課】	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
		15	-	14	10	☀ (向上)
評価	※順位が上がるほどグラフは下がるようになっています	(位)				対 前年度
	（状況）令和5年度は基準値と比較して1位順位を上げています。 （原因）秋月藩成立400年記念事業の実施等により来訪意欲が増したものと考えられます。					(比較不可) 目 標 達成度 ☀ (低)

基本事業02 観光情報提供の充実【創生】

指標	観光関連のホームページ・SNSの閲覧数（回） 【商工観光課】	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
		488,306	-	1,388,780	700,000	☀ (向上)
評価	（状況）令和5年度は基準値と比較して900,474回上昇しています。 （原因）新型コロナウイルス感染症の5類移行を受け、新規事業に秋月藩成立400年記念事業を含めた情報発信を強化したためと考えられます。					対 前年度 (比較不可) 目 標 達成度 ☀ (達成)

基本事業03 観光資源の活用【創生】

指標	市内イベント参加者数（人） 【商工観光課】	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
		240,000	-	245,000	300,000	☀ (向上)
評価	(状況) 令和5年度は基準値と比較しては5,000人上昇しています。 (原因) 新型コロナウイルス感染症の5類移行を受け、感染対策の改善からイベントへの参加意欲が増したと考えられます。	(人) 				対 前年度 (比較不可)
		目 標 達 成 度 				(低)

基本事業03 観光資源の活用【創生】

指標	体験型観光の利用者数（市関連分）（人） 【商工観光課】	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
		3,637	-	8,240	5,000	☀ (向上)
評価	(状況) 令和5年度は基準値と比較して4,603人上昇しています。 (原因) 新型コロナウイルス感染症の5類移行を受け、全体的に体験型観光の需要が増したと考えられます。	(人) 				対 前年度 (比較不可)
		目 標 達 成 度 				(達成)

基本事業03 観光資源の活用【創生】

指標	主要観光施設・温泉の年間利用者数（人） 【商工観光課】	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
		1,258,000	-	1,298,708	1,765,000	☀ (向上)
評価	(状況) 令和5年度は基準値と比較して40,708人上昇しています。 (原因) 新型コロナウイルス感染症が5類に移行したことで観光意欲が高まったことが、来訪者の増加に影響していると考えられます。	(人) 				対 前年度 (比較不可)
		目 標 達 成 度 				(低)

基本事業04 水をテーマとした観光推進【重点・創生】

指標	水をテーマとした観光・学び・体験をした人数（人） 【商工観光課】	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
		24,000	-	51,197	50,000	☀ (向上)
評価	(状況) 令和5年度は基準値と比較して27,197人上昇しています。 (原因) 新型コロナウイルス感染症の5類移行を受け、屋外施設来訪者の回復等から来訪意欲が増したと考えられます。	(人) 				対 前年度 (比較不可)
		目 標 達 成 度 				(達成)

基本目標 05 生きる力を育み、生涯成長できるまちづくり

施策 18 学校教育の充実

あるべき姿

児童・生徒が確かな学力、豊かな人間性、健康・体力の知・徳・体をバランスよく身につけながら、学校で楽しく充実して学んでいます。

■施策の成果状況と評価

指標①	全国学力調査の問題（教科）分野の平均値と全国平均値との差（小学校）（点） 【教育課】	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
		1.5	-	3.1	0	☀ (向上)
評価	（状況）令和5年度は、3.1で基準値より1.6ポイント増加しています。 （原因）小学校の国語・算数ともに、学習指導計画に沿った工夫ある授業を着実にを行い児童の基礎学力の向上を図ることができたことが原因だと考えられます。	(点)				☀ (向上)
		(点)				☀ (向上)
指標②	全国学力調査の問題（教科）分野の平均値と全国平均値との差（中学校）（点） 【教育課】	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
		-2.4	-	0.1	0	☀ (向上)
評価	（状況）令和5年度は、0.1であり、基準値より2.5ポイント増加しています。 （原因）中学校の国語・数学ともに、学習指導計画に沿った工夫ある授業を着実にを行い生徒の基礎学力の向上を図ることができたことが原因だと考えられます。	(点)				☀ (向上)
		(点)				☀ (向上)
指標③	学校に行くのは楽しいと思う児童・生徒の割合（％） 【教育課】	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
		79.6	-	80.3	83.0	☀ (向上)
評価	（状況）令和5年度は、80.3％で基準値より0.7ポイント増加しています。 （原因）学校生活（授業・規則・友人関係）内の関わりが重荷となって、学校に対するマイナスイメージを抱えている児童生徒が一定数存在することが原因だと考えられます。	(%)				☀ (向上)
		(%)				☀ (向上)
指標④	新体力テストの合計点（各T得点） ※全国平均＝50点（点） 【教育課】	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
		52.3	-	47.7	50	☔ (低下)
評価	（状況）令和5年度は、47.7で基準値より4.6ポイント低下しています。 （原因）小学校・中学校ともに低学年の数値が低くなった原因は、コロナ禍の影響で、数年間の運動機会の減少が影響しているものと考えられます。	(点)				☔ (低下)
		(点)				☔ (低下)

■基本事業の成果状況と評価

基本事業01 確かな学力の育成【重点】

指標	課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいると思う児童・生徒の割合 (%)	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
	【教育課】	76.3	-	77.7	77.0	☀ (向上)
評価	(状況) 令和5年度は、77.7%で基準値より1.4ポイント増加しています。 (原因) 各学校で主体的・対話的な授業と深い学びのための課題設定を取り入れた授業づくりを行い基礎的な知識・技能を活用させながら定着を図ることに努めたためと考えられます。					対 前年度
						(比較不可) 目 標 達成度 ☀ (達成)

基本事業01 確かな学力の育成【重点】

指標	家で自分で計画を立てて勉強している児童・生徒の割合 (%)	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
	【教育課】	64.3	-	53.3	60.0	☂ (低下)
評価	(状況) 令和5年度は、53.3%で基準値より11ポイント減少しています。 (原因) 学習習慣の定着を図る学習方法の指導と家庭学習に適した課題の設定を行っているが、中学校で日々の授業で行うべき自主的・計画的に課題を進める力を育てていないことが原因と考えられます。					対 前年度
						(比較不可) 目 標 達成度 ☂ (低)

基本事業01 確かな学力の育成【重点】

指標	将来の夢や目標を持っている児童・生徒の割合 (%)	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
	【教育課】	73.9	-	73.9	77.0	☁ (横ばい)
評価	(状況) 令和5年度は、73.9%で基準値と同じ値となっています。 (原因) 将来を見据えたキャリア教育、将来の夢や目標を持つ機会となる学校行事や体験活動を積極的に取り入れているのだが、中学校において不登校生徒の増加により、その効果が薄いことが考えられます。					対 前年度
						(比較不可) 目 標 達成度 ☁ (低)

基本事業02 豊かな心の育成【重点】

指標	人の役に立つ人間になりたいと思う児童・生徒の割合 (%)	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
	【教育課】	95.5	-	95.5	96.0	☁ (横ばい)
評価	(状況) 令和5年度は、95.5%で基準値と同じ値になっています。 (原因) 各学校で、人間関係形成の話し合い活動や道徳科、総合的な学習時間等で自分の生き方を考える教育活動を行いました。小学校において人の役に立つ認識が抽象的であるため、効果が伸び悩んでいると考えられます。					対 前年度
						(比較不可) 目 標 達成度 ☁ (低)

基本事業02 豊かな心の育成【重点】

指標	自己によりよいところがあると思う児童・生徒の割合（％） 【教育課】	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
		75.2	-	81.1	78.0	☀ (向上)
評価	(状況) 令和5年度は、81.1%で基準値より5.9ポイント増加しています。 (原因) 各学校で、人間関係形成の話し合い活動や道徳科、総合的な学習時間等で自分の生き方を考える教育活動を行ったことで、児童生徒が自己肯定力を養われてきていることが原因だと考えられます。	(％) 				対 前年度
						☐☐☐ (比較不可) 目 標 達成度 ☑ (達成)

基本事業02 豊かな心の育成【重点】

指標	不登校出現率（％） 【教育課】	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
		2.5	-	5.0	2.3	☔ (低下)
評価	(状況) 令和5年度は、5.0%で基準値より2.5ポイント増加しています。 (原因) コロナ禍での生活環境の変化や学校生活の制限により不登校児童生徒が増加したまま継続し、さらに児童生徒の不登校に至る複数の要因が解消されず影響し続けていることが原因と考えられます。	(％) 				対 前年度
						☐☐☐ (比較不可) 目 標 達成度 ☐☐☐ (低)

基本事業03 健やかな体の育成

指標	体力・運動能力向上の目標を立てて運動に取り組んでいる児童・生徒の割合（％） 【教育課】	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
		68.5	-	80.6	74.0	☀ (向上)
評価	(状況) 令和5年度は、80.6%で基準値より12.1ポイント増加しています。 (原因) 運動能力を向上させる外遊びの実施や継続的な運動活動を推進したことによるものと考えられます。	(％) 				対 前年度
						☐☐☐ (比較不可) 目 標 達成度 ☑ (達成)

基本事業03 健やかな体の育成

指標	毎日、同じくらいの時間に寝ている児童・生徒の割合（％） 【教育課】	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
		76.0	-	75.4	80.0	☔ (低下)
評価	(状況) 令和5年度は、75.4%で基準値より0.6ポイント減少しています。 (原因) 家庭での生活が不規則になっているため、各校での取り組み「早寝早起き朝ごはん」の取り組みの効果が薄れていることが原因だと考えられます。	(％) 				対 前年度
						☐☐☐ (比較不可) 目 標 達成度 ☐☐☐ (低)

基本事業03 健やかな体の育成

指標	毎日、同じくらいの時間に起きている児童・生徒の割合（％） 【教育課】	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
		91.1	-	89.5	92.0	☂ (低下)
評価	(状況) 令和5年度は、89.5%で基準値より0.6ポイント減少しています。 (原因) 家庭での生活が不規則になっているため、各校での取り組み「早寝早起き朝ごはん」の取り組みの効果が薄れていることが原因だと考えられます。	(％) 				対 前年度
						(比較不可) 目 標 達成度 ■ ■ ■ (低)

基本事業03 健やかな体の育成

指標	児童・生徒の朝食摂取率（％） 【教育課】	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
		90.9	-	91.3	91.0	☀ (向上)
評価	(状況) 令和5年度は、91.3%で基準値より0.4ポイント増加しています。 (原因) 巡回指導、毎月5日の朝ごはんの日、試食会における食に関する保護者向けの講演を行い、その結果、児童生徒の意識改革に繋がったものと考えられます。	(％) 				対 前年度
						(比較不可) 目 標 達成度 ■ ■ ■ (達成)

基本事業04 開かれた学校づくり

指標	学校運営協議会を年3回以上実施した学校の割合（％） 【教育課】	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
		74.5	-	100	100	☀ (向上)
評価	(状況) 令和5年度は、100%で基準値より25.5ポイント増加しています。 (原因) 各学校において、積極的に地域に密着した教育活動を展開できるよう学校運営に地域の意見を取り入れる風潮が浸透しているためと考えられます。	(％) 				対 前年度
						(比較不可) 目 標 達成度 ■ ■ ■ (達成)

基本事業04 開かれた学校づくり

指標	地域や社会をよくするために何をすべきか考えている児童・生徒の割合（％） 【教育課】	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
		49.3	-	65.7	55.0	☀ (向上)
評価	(状況) 令和5年度は、65.7%で、基準値より16.4ポイント増加しています。 (原因) 総合的な学習の時間や学校行事等の中で地域の特色を学ぶ機会が定着してきたことにより順調に活動に取り組めていることが考えられます。	(％) 				対 前年度
						(比較不可) 目 標 達成度 ■ ■ ■ (達成)

基本事業05 教育環境の充実【重点】

指標	通学路・学校施設の安全管理に起因する児童・生徒に係わる事故・事件の件数（件） 【教育課】	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
		0	-	0	0	☀ (向上)
評価	(状況) 令和5年度は、0件を維持しており、順調となっています。 (原因) 小中学校において、定期的な通学路安全点検・問題箇所への対応・児童生徒へは交通ルール順守の意識付けを行っています。学校施設においても毎月1回及び長期休業時の重点点検を行い、その効果が出ているものと考えられます。	(件)				対 前年度
						(比較不可) 目標 達成度 ■ (達成)

基本事業05 教育環境の充実【重点】

指標	学校トイレ洋式化の割合（％） 【教育課】	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
		35.0	-	35.4	62.0	☀ (向上)
評価	(状況) 令和5年度は、35.4%で基準値より0.4ポイント増加しています。 (原因) 計画通り、多目的トイレ等4基新設改修を行ったためです。	(％)				対 前年度
						(比較不可) 目標 達成度 ■■ (低)

基本事業05 教育環境の充実【重点】

指標	時間外在校等時間月80時間超の教職員の割合（％） 【教育課】	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
		10.6	-	11.1	5.0	☔ (低下)
評価	(状況) 令和5年度は、基準値より0.5ポイント増加しています。 (原因) コロナ5類移行に伴い、通常の学校活動が再開されたことが主な要因ですが、行事の精選・見直しや校務の効率化等が十分ではなかったことも要因のひとつと考えられます。	(％)				対 前年度
						(比較不可) 目標 達成度 ■■ (低)

基本事業06 教育支援の充実

指標	教育支援センターの研修に対する受講者満足度（％） 【教育課】	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
		100	-	100	100	☀ (向上)
評価	(状況) 令和5年度は、100%を維持しており、順調となっています。 (原因) 毎年、必要とされる研修を調査研究し、講師の選定にも調査を実施しているため、幅広い研修分野にも対応できたことが、受講者の評価につながったものと考えられます。	(％)				対 前年度
						(比較不可) 目標 達成度 ■ (達成)

基本事業06 教育支援の充実

指標	卒業後の進路が決定した適応指導教室の生徒の割合（％）	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
		100	-	100	100	☀ (向上)
評価	【教育課】 (状況) 令和5年は、100%を維持しており、 順調となっています。 (原因) 適応指導教室での熱心な進路指導に より、生徒へのサポート体制を維持しながら 適切な進路指導に取り組めたことが原因だと 考えられます。	(％) 				対 前年度
						(比較不可) 目標 達成度 🏰 (達成)

基本目標 05 生きる力を育み、生涯成長できるまちづくり

施策 19 歴史の継承と文化・生涯学習・スポーツの振興

あるべき姿

市民が学ぶ機会が十分にあり、歴史的・文化的活動や生涯学習活動ならびにスポーツ・活動に積極的に参加しています。

■施策の成果状況と評価

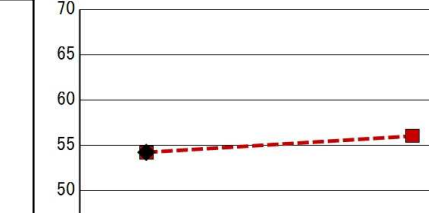
指標 ①	生涯学習を習慣化して行っている市民の割合(習い事や趣味も含む) (%) 【文化・生涯学習課】	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
		35.5	-	-	38.0	(比較不可)
評価	市民アンケート未実施の年度であるため、令和5年度の実施値は取得できていませんが、構成している基本事業の成果動向から、順調だと推測します。					(比較不可)
						目標達成度 (---)

指標 ②	運動・スポーツを習慣化している市民の割合(週1日以上) (%) 【文化・生涯学習課】	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
		31.0	-	-	33.0	(比較不可)
評価	市民アンケート未実施の年度であるため、令和5年度の実施値は取得できていませんが、構成している基本事業の成果動向から、順調だと推測します。					(比較不可)
						目標達成度 (---)

指標 ③	歴史・文化芸術に関して鑑賞・参加している市民の割合 (%) 【文化・生涯学習課】	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
		34.3	-	-	42.0	(比較不可)
評価	市民アンケート未実施の年度であるため、令和5年度の実施値は取得できていませんが、構成している基本事業の成果動向から、順調だと推測します。					(比較不可)
						目標達成度 (---)

■基本事業の成果状況と評価

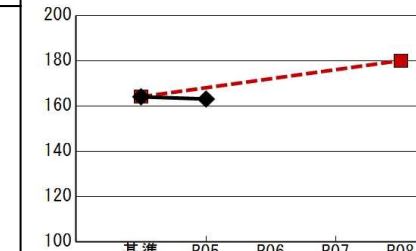
基本事業01 生涯学習の推進

指標	生涯学習の機会が十分にあると思う市民の割合（％）	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
	【文化・生涯学習課】	54.2	-	-	56.0	
評 価	市民アンケート未実施の年度であるため、令和5年度の実施値は取得できていませんが、構成している基本事業の成果動向から、順調だと推測します。	(％) 				(比較不可)
						対 前年度
						(比較不可)
						目 標 達成度
						(---)

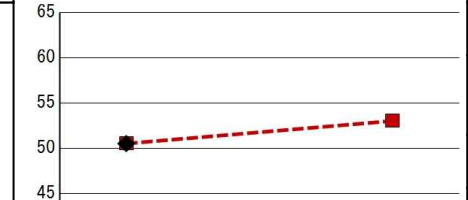
基本事業01 生涯学習の推進

市主催の生涯学習講座参加者数（人）		総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値								
指 標	【文化・生涯学習課】	953	-	1,581	1,700	☀ (向上)								
						対 前年度								
評 価	（状況）令和5年度は1,581人で、基準値より628人増加しています。 （原因）開催回数を増やしたことや、魅力ある企画を実施できたことが要因と考えられます。	(人) <table><thead><tr><th>項目</th><th>値</th></tr></thead><tbody><tr><td>基準</td><td>953</td></tr><tr><td>R05</td><td>1,581</td></tr><tr><td>R08</td><td>1,700</td></tr></tbody></table>				項目	値	基準	953	R05	1,581	R08	1,700	対 前年度
						項目	値							
						基準	953							
						R05	1,581							
R08	1,700													
	(比較不可)													
	目 標 達成度													
	■■■ (高)													

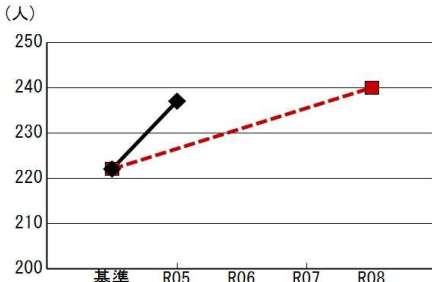
基本事業01 生涯学習の推進

自主学習団体登録数（団体）		総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
指 標	【文化・生涯学習課】	164	-	163	180	
						(低下)
評 価	（状況）令和5年度は163団体で、基準値より1団体減少しています。 （原因）指導者及び参加者の高齢化により教室が減少したことが要因と考えられます。	(団体) 				対 前年度
						(比較不可)
						目 標 達成度
						■■■ (低)

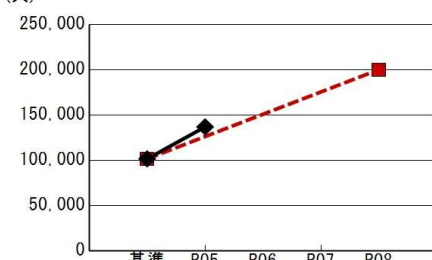
基本事業02 スポーツの推進

指標	スポーツの機会が十分にあると思う市民の割合（％）	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
	【文化・生涯学習課】	50.5	-	-	53.0	
評価	市民アンケート未実施の年度であるため、令和5年度の実施値は取得できていませんが、構成している基本事業の成果動向から、順調だと推測します。	(％)				(比較不可)
						対 前年度
						(比較不可)
						目 標 達成度
						(---)

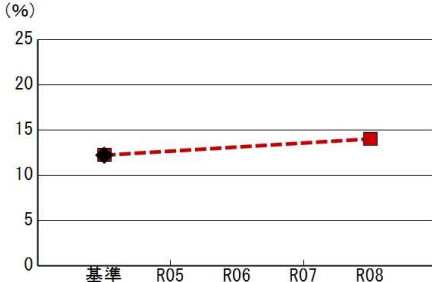
基本事業02 スポーツの推進

指標	スポーツ指導者登録数（人）	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
	【文化・生涯学習課】	222	-	237	240	☀ (向上)
評価	(状況) 令和5年度は237人で、基準値より15人増加しています。 (原因) スポーツ少年団加盟団体が1団体増えたことが要因です。					対 前年度 (比較不可) 目 標 達成度 ■■■ (高)

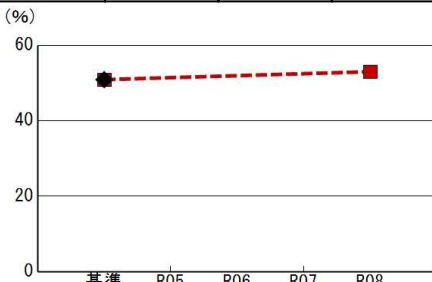
基本事業02 スポーツの推進

指標	スポーツ施設の利用者数（人）	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
	【文化・生涯学習課】	101,424	-	136,677	200,000	☀ (向上)
評価	(状況) 令和5年度は136,677人で、基準値より35,253人増加しています。 (原因) コロナ禍の影響が少なくなったことで活動が活発になり、利用者数が増加しました。					対 前年度 (比較不可) 目 標 達成度 ■■■ (低)

基本事業03 読書活動の推進

指標	読書に親しんでいる市民の割合（％）	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
	【文化・生涯学習課】	12.2	-	-	14.0	(比較不可)
評価	市民アンケート未実施の年度であるため、令和5年度の実績値は取得できていませんが、構成している事務事業の成果動向から、目標値に向かって順調だと推測します。					対 前年度 (比較不可) 目 標 達成度 (---)

基本事業04 文化芸術活動の推進

指標	文化・芸術を鑑賞または活動する機会が十分にあると思う市民の割合（％）	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
	【文化・生涯学習課】	50.9	-	-	53.0	(比較不可)
評価	市民アンケート未実施の年度であるため、令和5年度の実績値は取得できていませんが、構成している基本事業の成果動向から、順調だと推測します。					対 前年度 (比較不可) 目 標 達成度 (---)

基本事業04 文化芸術活動の推進

指標	文化芸術活動への参加者数（人）	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
	【文化・生涯学習課】	456	-	13,600	5,500	☀ (向上)
評価	(状況) 令和5年度は、13,600人で基準値より13,144人増加しています。 (原因) 新型コロナウイルス5類移行で文化活動が本来の状態となり、自主開催講座数も前年開催数14から21に増やしたことが原因です。					対 前年度 (比較不可)
						目標 達成度 ☀ (達成)

基本事業04 文化芸術活動の推進

指標	文化施設の利用者数（人）	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
	【文化・生涯学習課】	112,653	-	200,112	220,000	☀ (向上)
評価	(状況) 令和5年度は、200,112人で基準値より87,459人増加しています。 (原因) 新型コロナウイルス5類移行で、施設利用・来館者が回復し、自主事業の参加数制限の解除も影響していると考えます。					対 前年度 (比較不可)
						目標 達成度 ☀ (高)

基本事業05 文化財の保存と活用【重点・創生】

指標	指定文化財のき損、滅失、亡失、盗難件数（件）	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
	【文化・生涯学習課】	2	-	4	0	☔ (低下)
評価	(状況) 令和5年度は指定文化財4件のき損が発生しました。 (原因) 令和5年7月の大雨等により地盤が緩み災害が生じたことが原因です。					対 前年度 (比較不可)
						目標 達成度 ☔ (低)

基本事業05 文化財の保存と活用【重点・創生】

指標	市民が知っている市内の有形・無形文化財数（個）	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
	【文化・生涯学習課】	1.8	-	-	3	(比較不可)
評価	市民アンケート未実施の年度であるため、令和5年度の実施値は取得できていませんが、構成している基本事業の成果動向から、順調だと推測します。					対 前年度 (比較不可)
						目標 達成度 ☔ (---)

基本目標 06 誰もが尊重され支えあい、市民とともに創る持続可能なまちづくり

施策 20 人権の尊重と多様性社会の推進

あるべき姿

市民一人ひとりの人権が尊重され、お互いの多様性を認めあう人が増えています。

■施策の成果状況と評価

指標 ①	この1年間に自分の人権が侵害されたと思う市民の割合（％） 【人権・同和対策課】	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
		26.7	-	—	21.0	(比較不可)
評 価	(状況) 市民アンケート未実施の年度であるため、令和5年度の実績値は取得できていませんが、構成している基本事業の成果動向から、目標値に向かって低調だと推測します。					(比較不可)
						目 標 達 成 度 (---)

■基本事業の成果状況と評価

基本事業01 教育・啓発の推進【重点】

指標	人権問題を学んだ市民の数（延べ数）（人）	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
	【人権・同和対策課】	1,240	-	1,632	2,600	☀ (向上)
評価	(状況) 令和5年度は1,632人で、基準値より392人増加しました。 (原因) 同和問題啓発強調月間講演会は令和5年豪雨災害により中止となりましたが、男女共同参画推進室と人権セミナーを共催で企画したため、参加者が増加しました。					対 前年度 (比較不可)
						目標 達成度 (低)

基本事業02 人権・同和問題に関する相談・支援体制の充実

指標	人権全般に関する相談件数（件）	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
	【人権・同和対策課】	5	-	1	5	(比較不可)
評価	(状況) 令和5年度の相談件数は1件で、基準値より4件減少しました。 (原因) 相談窓口が認知されていない、または相談しづらい環境があるのではないかと推察します。					対 前年度 (比較不可)
						目標 達成度 (---)

基本事業03 男女共同参画の推進と多様性の理解

指標	あらゆる分野で男女の地位が平等になっていると思う市民の割合（％）	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
	【男女共同参画推進室】	24.0	-	-	30.0	(比較不可)
評価	市民アンケート未実施の年度であるため、令和5年度の実績値は取得できていませんが、構成している事務事業の成果動向から、目標値に向かって順調だと推測します。					対 前年度 (比較不可)
						目標 達成度 (---)

基本事業03 男女共同参画の推進と多様性の理解

指標	審議会、委員会、協議会等委員の女性委員の割合（％）	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
	【男女共同参画推進室】	32.9	-	35.6	40.0	☁ (横ばい)
評価	(状況) 令和5年4月1日時点の審議会、委員会、協議会等の女性の割合は、基準値に対して2.7ポイント上昇しています。 (原因) 各団体等に対して、審議会や委員会等の改選をする際の選出方法の見直しや検討を依頼したことにより、女性委員が増加したものと考えられます。					対 前年度 (比較不可)
						目標 達成度 (低)

基本事業03 男女共同参画の推進と多様性の理解

指標	L G B Tの性の多様性について正しく知っている市民の割合 (%)	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
		56.9	-	-	60.0	
評価	市民アンケート未実施の年度であるため、令和5年度の実績値は取得できていませんが、構成している事務事業の成果動向から、目標値に向かって低調だと推測します。	(%)				(比較不可)
						対 前年度
						(比較不可)
						目 標 達成度
						(---)

基本目標 06 誰もが尊重され支えあい、市民とともに創る持続可能なまちづくり

施策 21 市民協働と活気ある地域づくりの推進

あるべき姿

市民が、自ら暮らす地域を自らの力でよりよくしていく活動に参加し、活気ある地域づくりが進んでいます。

■施策の成果状況と評価

指標①	地域住民、コミュニティ組織、ボランティア等の活動により、地域・社会課題の解決に取り組んでいると思う市民の割合（％） 【総務財政課】	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
		63.7	-	-	70.0	(比較不可)
評価	市民アンケート未実施の年度であるため、令和5年度の実績値は取得できていませんが、構成している基本事業の成果動向から、目標値に向かって順調だと推測します。	(％) 				対 前年度
						(比較不可)
						目 標 達 成 度
						(---)

■基本事業の成果状況と評価

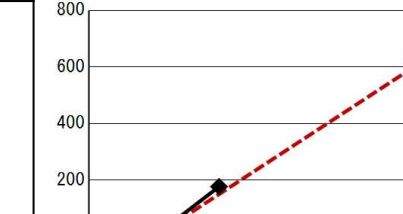
基本事業01 地域コミュニティ活動の活性化【重点・創生】

指標	地域コミュニティ活動に参加している市民の割合（％）	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値												
	【総務財政課】	54.2	-	-	60.0													
評価	市民アンケート未実施の年度であるため、令和5年度の実績値は取得できていませんが、構成している事務事業の成果動向から、目標値に向かって順調だと推測します。	(％) <table><thead><tr><th>年度</th><th>値</th></tr></thead><tbody><tr><td>基準</td><td>54.2</td></tr><tr><td>R05</td><td>-</td></tr><tr><td>R06</td><td>-</td></tr><tr><td>R07</td><td>-</td></tr><tr><td>R08</td><td>60.0</td></tr></tbody></table>				年度	値	基準	54.2	R05	-	R06	-	R07	-	R08	60.0	(比較不可)
						年度	値											
						基準	54.2											
						R05	-											
R06	-																	
R07	-																	
R08	60.0																	
対 前年度																		
(比較不可)																		
目 標 達成度																		
(---)																		

基本事業02 市民活動の活性化

指標	ボランティア活動、市民活動等に参加している市民の割合（％）	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値												
	【総務財政課】	28.6	-	-	30.0													
評価	市民アンケート未実施の年度であるため、令和5年度の実績値は取得できていませんが、構成している事務事業の成果動向から、目標値に向かって横ばいだと推測します。	(％) <table border="1"><caption>Graph Data</caption><thead><tr><th>Year</th><th>Value (%)</th></tr></thead><tbody><tr><td>基準</td><td>28.6</td></tr><tr><td>R05</td><td>-</td></tr><tr><td>R06</td><td>-</td></tr><tr><td>R07</td><td>-</td></tr><tr><td>R08</td><td>30.0</td></tr></tbody></table>				Year	Value (%)	基準	28.6	R05	-	R06	-	R07	-	R08	30.0	(比較不可)
						Year	Value (%)											
						基準	28.6											
						R05	-											
						R06	-											
R07	-																	
R08	30.0																	
対 前年度																		
(比較不可)																		
目 標 達成度																		
(...)																		

基本事業03 移住者増加による地域活性化の促進【重点・創生】

指標	移住支援事業により地域に住み地域活性化に貢献している人数（累計）（人）	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
	【シティプロモーション課】	0	-	177	600	 (向上)
評価	参考値：95人（令和3年度）	(人)				対 前年度
	（状況）基準値と比較して、177人増加しており、非常に順調です。					(比較不可)
	（原因）移住ガイド（パンフレット）やSNSを効果的に活用しながら、移住支援施策の周知や市外へ向けたPRなどの効果がでているためと思われます。					目 標 達成度
						 (低)

基本事業03 移住者増加による地域活性化の促進【重点・創生】

移住のポータルサイトアクセス数（件）		総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値								
指標	【シティプロモーション課】	6,080	-	5,458	6,700	 (低下)								
		(件)				(低下)								
評価	（状況）基準値と比較して、622件減少しています。 （原因）関東圏や関西圏でのイベント参加等の機会を捉えたWEB広告は一定の効果が認められましたが、限定的であったと考えられます。	<table border="1"><thead><tr><th>項目</th><th>値</th></tr></thead><tbody><tr><td>基準</td><td>6,080</td></tr><tr><td>R05 実績値</td><td>5,458</td></tr><tr><td>R08 目標値</td><td>6,700</td></tr></tbody></table>				項目	値	基準	6,080	R05 実績値	5,458	R08 目標値	6,700	対 前年度
						項目	値							
						基準	6,080							
						R05 実績値	5,458							
						R08 目標値	6,700							
(比較不可)														
目 標 達成度														
■■■ (低)														

基本事業03 移住者増加による地域活性化の促進【重点・創生】

指標	移住等の相談件数（件）	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値								
	【シティプロモーション課】	160	-	420	400	☀ (向上)								
評価	（状況）基準値と比較して、260件増加して ます。 （原因）関東圏や関西圏での移住フェアへの 出展に伴うWEB広告など情報発信の強化に加 え、福岡都市圏で独自の移住相談会を実施し たこと等が効果をあげていると思われます。	(件) <table><caption>移住等の相談件数推移</caption><thead><tr><th>項目</th><th>値 (件)</th></tr></thead><tbody><tr><td>基準</td><td>160</td></tr><tr><td>R05 (実績)</td><td>420</td></tr><tr><td>R08 (目標)</td><td>400</td></tr></tbody></table>				項目	値 (件)	基準	160	R05 (実績)	420	R08 (目標)	400	対 前年度
						項目	値 (件)							
基準	160													
R05 (実績)	420													
R08 (目標)	400													
						(比較不可) 目 標 達成度 🏰 (達成)								

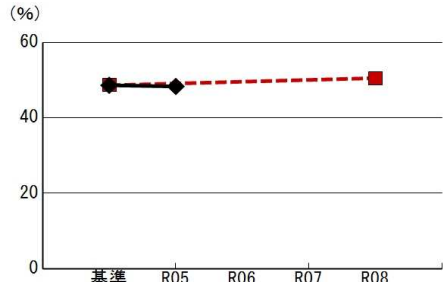
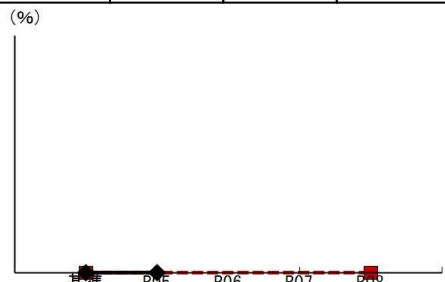
基本目標 06 誰もが尊重され支えあい、市民とともに創る持続可能なまちづくり

施策 22 効率的な行財政運営

あるべき姿

効率的な行財政運営を行っています。

■施策の成果状況と評価

指標 ①	施策の成果指標が基準値より改善している割合（％） 【総合政策課】	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
		48.6	-	48.3	50.5	☁ (横ばい)
評価	(状況) 基準値と比較して、0.3ポイント減少しています。 (原因) 農業販売総額や法人市民税額、観光入込客数や公共施設の利用者数等が向上しているものの、市民アンケートが未実施であるため比較不能の施策があり、横ばいとなっています。					対 前年度 (比較不可) 目 標 達成度 (低)
指標 ②	将来負担比率（％） 【総務財政課】	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
		0	-	0	0	☀ (向上)
評価	(状況) 基準値と同様に将来負担比率は0%を維持しています。 (原因) 市債残高は増加したものの、基金残高が十分にあるため、将来への負担が無い状況となっています。					対 前年度 (比較不可) 目 標 達成度 (達成)

■基本事業の成果状況と評価

基本事業01 成果に基づく行政経営の推進

指標	基本事業成果指標が基準値より改善している割合（％）	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
	【総合政策課】	53.6	-	48.6	56.8	☂ (低下)
評価	(状況) 基準値と比較して、5ポイント減少しています。 (原因) 市民アンケート未実施の年であることから単純比較はできませんが、教育分野、行財政運営分野の基本事業の成果が向上していないことが一因であると考えます。					対 前年度 (比較不可) 目 標 達成度 ■■■ (低)

基本事業01 成果に基づく行政経営の推進

指標	成果指標が低下した事務事業の割合（％）	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
	【総合政策課】	21.1	-	12.9	20.0	☀ (向上)
評価	(状況) 基準値と比較して、8.2ポイント減少しています。 (原因) 文化施設等の利用が全体的に回復してきたことが一因となっています。					対 前年度 (比較不可) 目 標 達成度 ■ (達成)

基本事業02 持続可能な財政運営

指標	自主財源比率（％）	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
	【総務財政課】	36.3	-	39.4	38.0	☀ (向上)
評価	(状況) 基準値と比較して、3.1ポイント上昇しました。 (原因) 自主財源である寄附金（ふるさと応援寄附金）の減、依存財源である地方債の増（災害復旧、新庁舎建設等）と地方交付税の増が主要要因です。					対 前年度 (比較不可) 目 標 達成度 ■ (達成)

基本事業02 持続可能な財政運営

指標	経常収支比率（％）	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
	【総務財政課】	86.3	-	92.5	92.0	☂ (低下)
評価	(状況) 基準値と比較して、6.2ポイント上昇しました。 (原因) 人件費（災害復旧業務縮小による通常業務従事職員の増）、扶助費（生活保護等）、繰出金（下水道事業等）の経常経費の増（169,334千円）、経常経費に充当した特定財源の減（73,293千円）が主要要因です。					対 前年度 (比較不可) 目 標 達成度 ■■■ (低)

基本事業02 持続可能な財政運営

指標	実質公債費比率 (%)	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
		9.2	-	8.1	10.0	☀ (向上)
評価	(状況) 0.5ポイント低下しました。 (原因) 過去2年度の平均が0.17ポイント低下し、単年度の比率では、元利償還金に占める災害復旧事業債の割合の上昇、基準財政需要額の増加、普通交付税の増などにより1.4ポイント低下 (R4: 8.91→R5: 7.51) したことが主な要因です。	(％) 				☀ (向上)
		(対前年度) 目 標 達 成 度 (達成)				

基本事業03 職員の人材育成と組織運営

指標	人口1万人あたりの職員数 (人)	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
		89.2	-	90.2	84.4	☂ (低下)
評価	類似団体別職員数における人口1万人当たりの職員数 (状況) 令和5年度は90.2で基準値より1人増加しています。 (原因) 普通会計に占める職員数は5人減少していますが、人口減少により、相対的に増加したことが要因です。 災害関連業務の増により農林水産部門の職員数が増加していることが要因です。	(人) 				☂ (低下)
		(対前年度) (比較不可) 目 標 達 成 度 (低)				

基本事業03 職員の人材育成と組織運営

指標	市の職員が各階層に求められる職責を果たしていると思う職員の割合 (%)	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
		61.6	-	71.9	70.0	☀ (向上)
評価	(状況) 令和5年度は71.9%で、基準値より10.3ポイント増加しており、目標値を達成しています。 (原因) 多くの職員が、自身の職責を全うしていると思われます。	(％) 				☀ (向上)
		(対前年度) (比較不可) 目 標 達 成 度 (達成)				

基本事業03 職員の人材育成と組織運営

指標	年次有給休暇 (5日未満) ・超過勤務 (年360時間超) ・公務災害に該当した職員数 (人)	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
		161	-	120	100	☀ (向上)
評価	(状況) 令和5年度は120人で、基準値より41人減少しています。 (原因) 超過勤務の職員数は令和5年豪雨災害の影響もあり微増ですが、年次有給休暇 (5日未満) の職員数が減少したことが要因です。これは、年次有給休暇の5日以上の取得を全庁的に通知し、所属長も取得を促しているためです。	(人) 				☀ (向上)
		(対前年度) (比較不可) 目 標 達 成 度 (中)				

基本事業03 職員の人材育成と組織運営

指標	人材育成施策（人事評価、研修、OJT）が有効に機能していると思う職員の割合（％） 【人事秘書課】	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
		61.9	-	53.0	70.0	☂ (低下)
評価	（状況）令和5年度は53.0%で、基準値よりも8.9ポイント低下しています。 （原因）人事評価に課題があるとの回答が多く、運用がうまく機能していないと考えられます。					対 前年度
		(%)				(比較不可)
		目標達成度				■ ■ ■ (低)

基本事業04 利便性の高い行政サービス・自治体DXの推進【重点・創生】

指標	窓口利用における満足している人の割合（％） 【市民課】	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
		91.3	-	-	95.0	(比較不可)
評価	市民アンケート未実施の年度であるため、令和5年度の実績値は取得できていませんが、独自に実施したデジタル窓口アンケート結果より、キャッシュレスレジ導入による満足度86.1%、証明書のコンビニ交付による満足度89.57%の成果動向から、目標値に向かって順調だと推測します。					対 前年度
		(%)				(比較不可)
		目標達成度				(---)

基本事業04 利便性の高い行政サービス・自治体DXの推進【重点・創生】

指標	行政手続きにおけるオンライン利用件数の割合（％） 【DX推進室】	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
		55.6	-	51.9	65.0	☂ (低下)
評価	（状況）基準値より3.7ポイントの減少となっています。オンライン化した手続きは8から25に増加していますが、拡大した手続きに対してオンラインの利用件数が伸びていません。 （原因）拡大した介護手続き等のオンラインの利用件数がまだ少なく、書類での申請が多いからです。					対 前年度
		(%)				(比較不可)
		目標達成度				■ ■ ■ (低)

基本事業05 積極的な情報発信と広聴の充実【創生】

指標	市からの情報提供に満足している市民の割合（％） 【人事秘書課】	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
		65.0	-	-	70.0	(比較不可)
評価	市民アンケート未実施の年度であるため、令和5年度の実績値は取得できていませんが、構成している事務事業の成果動向から、目標値に対して横ばいだと推測します。					対 前年度
		(%)				(比較不可)
		目標達成度				(---)

基本事業05 積極的な情報発信と広聴の充実【創生】

指標	市民の意見が市政に反映されていると思う市民の割合（％）	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
	【人事秘書課】	36.0	-	-	50.0	
評価	市民アンケート未実施の年度であるため、令和5年度の実績値は取得できていませんが、構成している事務事業の成果動向から、目標値に対して横ばいだと推測します。	(％) 				(比較不可)
						対 前年度
						(比較不可)
						目 標 達成度 (---)

基本事業06 公共施設等マネジメントの推進【重点】

指標	老朽度Dの公共施設延床面積の割合（％）	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
	【総合政策課】	3.7	-	2.6	3.2	☀ (向上)
評価	(状況) 基準値と比較して1.1ポイント減少しました。 (原因) 老朽度Dの公共施設(旧松末小学校・旧志波小学校)の解体・改修を実施したためです。	(％) 				対 前年度
						(比較不可)
						目 標 達成度
						☀ (達成)

基本事業06 公共施設等マネジメントの推進【重点】

指標	公共施設の耐震化率(学校除く) ※延床面積（％）	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
	【総合政策課】	81.0	-	81.0	100	☁ (横ばい)
評価	(状況) 基準値と比較して横ばいです。 (原因) 令和7年12月に本庁舎の建て替えが完了する予定であり、それ以降に現庁舎の解体を予定していることから数値に変更がありません。	(％) 				対 前年度
						(比較不可)
						目 標 達成度
						■■■ (低)

基本目標 06 誰もが尊重され支えあい、市民とともに創る持続可能なまちづくり

施策 23 適切な事務の遂行

あるべき姿

適切に行政事務を執行しています。

■施策の成果状況と評価

指標 ①	不適切な事務執行がされた件数（件数） 【監査委員事務局】	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
		7	-	5	0	☀ (向上)
評 価	(状況) 令和5年度は5件で基準値より2件減少し目標に近づいています。 (原因) 会計事務の不適切な支払い事務の減少が主な要因であり、職員への指導が効果を上げているものと推測されます。また、それぞれの基本事業において所管課が適切な行政事務の遂行に努めていることによるものと思われる。	(件数) 				対 前年度 (比較不可)
						目 標 達 成 度 ■ ■ ■ (低)

■基本事業の成果状況と評価

基本事業01 円滑な議会運営支援

指標	議会運営に支障をきたした件数（件） 【議会事務局】	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
		0	-	0	0	☀ (向上)
評価	(状況) 令和5年度の議会運営に支障をきたした件数は0件を維持しており、順調に推移しています。 (原因) 法令や議会の先例・申し合わせに即し、事務局職員の適切な議会運営のサポートが行われたものと考えられます。					対 前年度
						(比較不可) 目標 達成度 🏰 (達成)

基本事業02 適正な選挙事務の執行

指標	選挙事務に関するミス・トラブル件数（件） 【選挙管理委員会事務局】	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
		0	-	1	0	☔ (低下)
評価	(状況) 基準値と比較して1件増加しました。 (原因) 令和5年執行朝倉市議会議員一般選挙において、投票用紙の2重交付が1件発生しました。事務局職員と投票所事務従事者との意思疎通に問題があったことが原因です。					対 前年度
						(比較不可) 目標 達成度 ■■■ (低)

基本事業03 適正な監査事務の執行

指標	定期監査・行政監査での法令違反件数（件） 【監査委員事務局】	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
		0	-	0	0	☀ (向上)
評価	(状況) 法令違反件数は、0件を維持しており、順調に推移しています。 (原因) 本年度の監査の結果、注意・検討事項はあったものの指摘事項もなく適正な事務事業が行われたと考えられます。					対 前年度
						(比較不可) 目標 達成度 🏰 (達成)

基本事業04 適正な会計事務の執行

指標	不適切な支払事務件数（立替払、過年度支出、誤払い）（件） 【会計課】	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
		7	-	4	0	☀ (向上)
評価	(状況) 令和5年度は4件で、基準値の7件より3件減少しており、順調に進展しています。 (原因) 会計課に提出された伝票の審査において、担当課における伝票処理時の確認不足による誤りを適切に指摘・指導したことが、効果を上げているものと考えられます。					対 前年度
						(比較不可) 目標 達成度 ■■■ (低)

基本事業05 適切な情報資産の管理

指標	情報セキュリティ事故及びシステムダウン件数（件）	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
	【DX推進室】	0	-	0	0	☀ (向上)
評価	(状況) 計画期間中の情報セキュリティ・トラブル件数は0件です。	(件)				(対 前年度)
	(原因) ウイルス対策等のシステムを導入していることにより、職員のパソコンがウイルスに感染する等の情報セキュリティにおけるトラブルは発生しておりません。					(比較不可) 目標達成度 🏰 (達成)

基本事業06 情報公開・個人情報保護の推進

指標	情報公開・個人情報開示請求に係る審査請求で開示内容を変更した件数（件）	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
	【総務財政課】	0	-	0	0	☀ (向上)
評価	(状況) 情報公開・個人情報に係る審査請求はありませんでした。	(件)				(対 前年度)
	(原因) 適正に公文書及び個人情報の開示が行われたためと思われます。					(比較不可) 目標達成度 🏰 (達成)

基本事業07 適正な課税

指標	行政不服審査申立により、課税誤りがあると認定された件数（件）	総合計画 基準値	実績値 (R04)	実績値 (R05)	目標値 (R08)	対 基準値
	【税務課】	0	-	0	0	☀ (向上)
評価	(状況) 令和5年度は0件で、基準値と比較して横ばいとなっており、目標値を達成しました。	(件)				(対 前年度)
	(原因) 適正な課税を行えたことにより、行政不服審査申立がありませんでした。					(比較不可) 目標達成度 🏰 (達成)

3 総合計画体系表

分野 01 防災、減災、防犯、都市基盤

施策 01 防災・減災対策の推進

- 基本事業 01 消防体制の充実
- 02 地域防災力の強化
- 03 防災意識の向上
- 04 市の防災体制の整備
- 05 土砂災害・浸水対策の推進

施策 02 くらしの安全対策の推進

- 基本事業 01 交通安全意識の啓発
- 02 交通安全施設の整備と維持管理
- 03 防犯対策の推進
- 04 未成年者の非行・犯罪防止
- 05 消費者保護の推進

施策 03 交通環境の充実

- 基本事業 01 公共交通の利便性向上による利用促進
- 02 公共交通の利用環境改善

施策 04 道路の整備

- 基本事業 01 道路・橋りょうの維持管理
- 02 生活道路・基幹道路の整備

施策 05 住環境の充実

- 基本事業 01 市街地の活性化
- 02 適正な土地利用の推進
- 03 公園の整備・管理の充実
- 04 家屋の適正管理と有効活用

施策 06 上水道の安定供給

- 基本事業 01 安全な水道水の供給
- 02 安定した水道水の供給
- 03 県南受水の有効利用
- 04 水道事業の経営安定化

施策 07 下水道の整備

- 基本事業 01 公共下水道事業の推進
- 02 合併処理浄化槽の推進
- 03 下水道等施設の適切な維持管理
- 04 下水道事業の経営安定化

分野 02 子育て、保健、福祉、医療

施策 08 結婚・出産・子育て支援の充実

- 基本事業 01 出会いから結婚までの支援の充実
- 02 保育サービス等の充実
- 03 親子の健やかな成長支援
- 04 子育て不安の軽減
- 05 児童発達支援の充実
- 06 子どもの人権尊重

施策 09 健康づくりの推進

- 基本事業 01 生活習慣の改善
- 02 疾病の予防と健康管理
- 03 こころの健康づくり
- 04 地域医療体制の充実
- 05 感染症対策の推進
- 06 国民健康保険制度の適正な運営

施策 10 高齢者福祉の充実

- 基本事業 01 高齢者の健康づくりの推進
- 02 介護予防・日常生活支援の充実
- 03 生きがいづくりと社会参加の推進
- 04 包括的な支援体制の強化
- 05 認知症高齢者への支援の充実
- 06 医療と介護の連携
- 07 地域の実情に応じた生活支援体制の整備
- 08 後期高齢者保険制度の適正な運営
- 09 介護保険制度の適正な運営

施策 11 障がい福祉の充実

- 基本事業 01 自立支援の促進
- 02 自立生活に向けた経済的支援
- 03 社会参加促進と就労支援
- 04 障がいのある人の人権尊重

施策 12 地域福祉の充実

- 基本事業 01 包括的な相談支援体制の整備
- 02 見守りや支え合いの促進
- 03 地域福祉の担い手育成
- 04 生活保護世帯への自立支援
- 05 生活困窮者への自立支援
- 06 公営住宅の提供

分野 03 環境

施策 13 自然環境・生活環境の保全

- 基本事業 01 地球温暖化対策の推進
- 02 環境保全の啓発・推進
- 03 森林の保全
- 04 水環境の保全
- 05 生活系公害対策の推進
- 06 事業系公害対策の推進

施策 14 循環型社会の構築

- 基本事業 01 ごみ減量の推進
- 02 リサイクルの推進
- 03 ごみ処理の適正化
- 04 し尿の適正処理とリサイクルの推進

分野 04 農林業、商工業、観光

施策 15 農林業の振興

- 基本事業 01 地域農業を支える多様な担い手の育成・確保
- 02 持続的な営農への支援
- 03 多様な農産物の生産による農業の振興
- 04 環境に配慮した農業の推進
- 05 魅力ある朝倉ブランドの推進
- 06 農林業基盤の整備
- 07 地産地消の推進
- 08 林業の振興

施策 16 商工業の振興

- 基本事業 01 中小企業の振興
- 02 企業誘致の推進
- 03 就業の場の創出

施策 17 観光の振興

- 基本事業 01 魅力・PRの推進
- 02 観光情報提供の充実
- 03 観光資源の活用
- 04 水をテーマとした観光推進

分野 05 学校教育、生涯学習、スポーツ、文化、歴史

施策 18 学校教育の充実

- 基本事業 01 確かな学力の育成
- 02 豊かな心の育成
- 03 健やかな体の育成
- 04 開かれた学校づくり
- 05 教育環境の充実
- 06 教育支援の充実

施策 19 歴史の継承と文化・生涯学習・スポーツの振興

- 基本事業 01 生涯学習の推進
- 02 スポーツの推進
- 03 読書活動の推進
- 04 文化芸術活動の推進
- 05 文化財の保存と活用

分野 06 人権、男女共同参画、協働、
コミュニティ、行財政運営

施策 20 人権の尊重と多様性社会の推進

- 基本事業 01 教育・啓発の推進
- 02 人権・同和問題に関する
相談・支援体制の充実
- 03 男女共同参画の推進と多様性の理解

施策 21 市民協働と活気ある地域づくりの推進

- 基本事業 01 地域コミュニティ活動の活性化
- 02 市民活動の活性化
- 03 移住者増加による地域活性化の促進

施策 22 効率的な行財政運営

- 基本事業 01 成果に基づく行政経営の推進
- 02 持続可能な財政運営
- 03 職員の人材育成と組織運営
- 04 利便性の高い行政サービス・
自治体DXの推進
- 05 積極的な情報発信と広聴の充実
- 06 公共施設等マネジメントの推進

施策 23 適切な事務の遂行

- 基本事業 01 円滑な議会運営支援
- 02 適正な選挙事務の執行
- 03 適正な監査事務の執行
- 04 適正な会計事務の執行
- 05 適切な情報資産の管理
- 06 情報公開・個人情報保護の推進
- 07 適正な課税